

令和4（2022）年度

柏崎市公営企業会計決算審査意見書

柏崎市監査委員

監 第 9 号 の 2
令和 5（2023）年 7 月 27 日

柏崎市長 櫻 井 雅 浩 様

柏崎市監査委員 土 田 茂 博

柏崎市監査委員 内 山 万寿男

柏崎市監査委員 星 野 正 仁

公営企業会計決算審査の結果について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により、審査に付された令和 4（2022）年度柏崎市水道事業会計、下水道事業会計の決算に対する審査意見書を別添のとおり提出します。

	目 次	ページ
第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	1
第 4	審査の結果	1

(水 道 事 業 会 計)

1	決算の概要	2
2	業務状況	3
3	決算状況	5
	(1) 収益的収入及び支出	5
	(2) 資本的収入及び支出	7
4	経営成績	9
	(1) 経営収支	9
	(2) 総収益	10
	(3) 総費用	11
	(4) 供給単価及び給水原価	13
5	財政状態	14
	(1) 資産	14
	(2) 負債及び資本	15
6	キャッシュ・フロー計算書	18
7	経営分析	19
	(1) 構成比率	19
	(2) 財務比率	19
	(3) 収益率	19
8	審査意見	20

附 水道事業決算審査資料

第 1 表	業務実績年度別比較表	21
第 2 表	収益的収入支出予算決算年度別比較表	23
第 3 表	資本的収入支出予算決算年度別比較表	25
第 4 表	損益計算書構成及びすう勢比率表	27
第 5 表	費用節別比率表	29
第 6 表	貸借対照表構成及びすう勢比率表	31
第 7 表	経営分析年度別比較表	33

(下 水 道 事 業 会 計)

	ページ
1 決算の概要	3 5
2 業務状況	3 6
3 決算状況	3 8
(1) 収益的収入及び支出	3 8
(2) 資本的収入及び支出	4 0
4 経営成績	4 2
(1) 経営収支	4 2
(2) 総収益	4 3
(3) 総費用	4 4
(4) 使用料単価及び処理原価	4 6
5 財政状態	4 7
(1) 資産	4 7
(2) 負債及び資本	4 8
6 キャッシュ・フロー計算書	5 1
7 経営分析	5 2
(1) 構成比率	5 2
(2) 財務比率	5 2
(3) 収益率	5 2
8 審査意見	5 3

附 下水道事業決算審査資料

第1表 業務実績年度別比較表	5 4
第2表 収益的収入支出予算決算年度別比較表	5 6
第3表 資本的収入支出予算決算年度別比較表	5 8
第4表 損益計算書構成及びすう勢比率表	6 0
第5表 費用節別比率表	6 2
第6表 貸借対照表構成及びすう勢比率表	6 4
第7表 経営分析年度別比較表	6 6

- (注) 1 文中に用いた金額は、原則として万円単位とし、単位未満は切り捨てた。
- 2 比率(%)は、小数点第2位を四捨五入した。よって、構成比率(%)は、積み上げと計が一致しない場合がある。
- 3 「0. 0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。
- 4 「-」は、該当数値がないか、または比較不能のものである。
- 5 「皆増」は、全額増加したもの、「皆減」は、全額減少したものである。
- 6 文中及び各表中の金額は、予算と対比する決算額の数値については消費税を含み、その他の数値については消費税を除いてある。

令和4（2022）年度柏崎市公営企業会計決算審査意見

第1 審査の対象

令和4（2022）年度柏崎市水道事業会計決算

令和4（2022）年度柏崎市下水道事業会計決算

第2 審査の期間

令和5（2023）年6月20日から同年7月27日まで

第3 審査の方法

各事業会計の決算書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数は会計諸帳簿と符合し正確であるか、また、各事業の財政状態及び経営成績を適正に表示しているかどうかを審査するため、各会計諸帳票、証拠書類を照査し、必要に応じて関係職員から聴取する等の方法により実施した。主として、年度比較によって事業の推移を把握し、その経営内容を分析した。

第4 審査の結果

審査に付された各事業会計の決算書類は、関係法令に基づいて作成され、その会計処理及び手続は、適正に行われており、計数は正確で会計諸帳簿と符合し、かつ財政状態及び経営成績を適正に表示しているものと認められた。

各事業会計の審査の概要及び意見は、次のとおりである。

なお、今後も中期経営計画2017【改定版】（平成29（2017）年度～令和7（2025）年度）に基づいた経営の実践、法令遵守（コンプライアンス）による公務員倫理と綱紀の厳正な保持に取り組み、市民の信頼確保と、安心・安全な市民生活の維持に努めた事業運営を望むものである。

柏崎市水道事業会計

(水道事業会計)

1 決算の概要

令和4(2022)年度の水道事業は、業務状況では、給水人口が1,533人(1.8%)減の82,337人となり、有収水量は前年度に比べ、家庭用で1.5%、商業用で2.9%、工業用で8.3%、官公用が2.3%の減となり、全体では2.5%減の10,609千 m^3 となった。

施設整備では、当初平成30(2018)年度から4か年の計画で実施した赤坂山浄水場5・6拡配水池耐震化工事が、新型コロナウイルス感染症の影響により1年間の工期延長を経て終了したほか、老朽化した管路施設については、市内で41か所の配水本管及び配水補助管の工事を実施し、浄水・配水能力の安定・向上を図った。

経営成績では、総収益は給水収益が4,841万円(2.5%)、補助金が3,403万円(14.1%)減少したことなどから、前年度に比べ7,186万円減の27億8,966万円となった。総費用は、営業費用の配水及び給水費が1,609万円(1.1%)、総係費が1,722万円(10.1%)増加したものの、原水及び浄水費が3,574万円(3.8%)の減少、営業外費用の支払利息及び企業債取扱諸費が1,075万円(5.2%)の減少となったことにより2,135万円(0.8%)減の27億8,612万円となり、この結果、当年度純利益は354万円となった。

経営指標について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度に比べ1.9ポイント減の100.2%となったが、健全経営の水準とされる100%を上回っている。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度に比べ1.4ポイント減の87.9%であり、指標の基準とされる100%を下回っている。

水道事業

2 業務状況（資料第1表参照）

業務状況は、次のとおりである。

項目	単位	04(2022)年度	03(2021)年度	増減	対前年度比	備考
給水区域内人口	人	82,361	83,904	△1,543	98.2	
給水人口	人	82,337	83,870	△1,533	98.2	
普及率	%	100.0	100.0	0.0		
給水戸数	戸	41,668	41,923	△255	99.4	
年間配水量	m ³	12,066,012	12,279,228	△213,216	98.3	
年間有収水量※	m ³	10,609,177	10,876,716	△267,539	97.5	
有収率	%	87.9	88.6	△0.7		
一日配水能力	m ³	88,220	88,220	0	100.0	
一日最大配水量	m ³	46,920	39,122	7,798	119.9	令和5(2023)年1月27日
一日平均配水量	m ³	33,058	33,642	△584	98.3	
年度末職員数	人	45	45	0	100.0	
当年度純損益	円	3,545,642	54,060,273	△50,514,631	6.6	

※ 年間有収水量の内訳

(単位：m³・%)

用途	04(2022)年度		03(2021)年度		増減	対前年度比
	有収水量	構成比	有収水量	構成比		
家庭用	7,654,452	72.1	7,773,875	71.5	△119,423	98.5
商業用	1,141,867	10.8	1,176,135	10.8	△34,268	97.1
工業用	1,057,876	10.0	1,153,154	10.6	△95,278	91.7
官公用	753,632	7.1	771,173	7.1	△17,541	97.7
その他	1,350	0.0	2,379	0.0	△1,029	56.7
合計	10,609,177	100.0	10,876,716	100.0	△267,539	97.5

給水人口は、前年度に比べ1,533人(1.8%)減少し82,337人、給水戸数は、255戸(0.6%)減少し41,668戸となっている。普及率は、前年度と同率の100%である。

年間配水量は、213千m³(1.7%)減少し12,066千m³、年間有収水量は267千m³(2.5%)減少し10,609千m³となっている。有収率は、0.7ポイント減少し87.9%となっている。

なお、当年度の施設整備の状況は、次のとおりである。

○ 施設整備の状況

工 事 内 容	施 工 量	工 事 費
1 既設地区拡張工事		円
笠島地内	26.9 m	5,149,824
配水補助管 (12か所)	551.7 m	31,375,858
給水管	271.3 m	28,172,862
	計	64,698,544
2 既設地区改良工事		
東本町一丁目地内	161.5 m	46,294,224
鯨波一丁目地内	57.7 m	15,070,101
米山台四丁目地内	329.6 m	50,990,007
松波三丁目地内	353.8 m	78,156,656
松波四丁目地内	70.5 m	18,056,903
下田尻地内	491.3 m	73,233,250
上輪新田地内	259.7 m	35,170,796
新橋・駅前二丁目地内	172.4 m	22,593,711
東本町三丁目・四谷一丁目地内	259.3 m	37,651,769
扇町・日吉町・北半田一丁目地内	253.7 m	76,822,229
希望が丘・長峰町地内	240.0 m	31,408,389
朝日が丘地内	26.1 m	11,907,464
城塚・茨目二丁目地内	2.9 m	3,350,518
茨目三丁目地内	15.6 m	3,101,216
長峰町地内	26.2 m	16,372,010
西山町坂田地内	1.4 m	1,786,059
刈羽村下高町・正明寺地内	60.0 m	6,484,250
高柳町石黒(下石黒・落合)地内	1.8 m	109,596
高柳町石黒(落合)地内	7.0 m	446,816
豊田地内	4.9 m	2,217,219
配水補助管 (8か所)	795.8 m	100,157,823
給水管	462.9 m	47,952,621
消火栓新設	2 基	3,967,147
赤坂山浄水場6 拡配水池耐震化工事	一 式	113,716,350
テレメータ改良工事	一 式	188,605,478
赤坂山浄水場6 拡系動力幹線ケーブル改良工事	一 式	21,557,965
自動水質計設置工事	一 式	15,174,880
薬品注入機及び残留塩素計改良工事	一 式	6,142,215
浄水設備	一 式	50,146,100
配水設備	一 式	66,143,000
	計	1,144,786,762
3 固定資産購入		
水道施設台帳システム	一 式	19,900,000
AD サーバ及びファイルサーバ	一 式	1,036,200
鉄管・ケーブル探知機	一 式	891,000
量水器	464 個	1,227,700
	計	23,054,900
合 計		1,232,540,206

水道事業

3 決算状況（資料第2表、第3表参照）

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分		予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	執 行 率
収 入	水道事業収益	3,108,557,000	2,984,613,689	△123,943,311	96.0
	営業収益	2,199,008,000	2,102,917,312	△96,090,688	95.6
	給水収益	2,199,008,000	2,102,917,312	△96,090,688	95.6
	営業雑収益	53,218,000	43,656,144	△9,561,856	82.0
	受注工事収益	10,127,000	6,301,544	△3,825,456	62.2
	その他の 営業雑収益	43,091,000	37,354,600	△5,736,400	86.7
	営業外収益	856,207,000	837,193,759	△19,013,241	97.8
	受取利息	101,000	17,084	△83,916	16.9
	補助金	210,814,000	207,421,610	△3,392,390	98.4
	長期前受金戻入	607,499,000	592,297,151	△15,201,849	97.5
	退職給付引当金 戻入	543,000	543,000	0	100.0
	雑収益	37,250,000	36,914,914	△335,086	99.1
	特別利益	124,000	846,474	722,474	682.6
	過年度損益 修正	124,000	846,474	722,474	682.6

水道事業

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
水道事業費用	3,008,650,000	2,904,470,436	104,179,564	96.5
営業費用	2,702,167,000	2,617,842,200	84,324,800	96.9
原水及び浄水費	969,186,000	942,493,391	26,692,609	97.2
配水及び給水費	1,525,182,000	1,478,027,966	47,154,034	96.9
総 係 費	207,799,000	197,320,843	10,478,157	95.0
営業雑費用	20,548,000	16,148,926	4,399,074	78.6
受注工事費	20,548,000	16,148,926	4,399,074	78.6
営業外費用	273,792,000	268,021,044	5,770,956	97.9
支払利息及び 企業債取扱諸費	196,262,000	194,350,129	1,911,871	99.0
消費税及び 地方消費税	60,000,000	56,143,200	3,856,800	93.6
雑 支 出	17,530,000	17,527,715	2,285	100.0
特別損失	11,143,000	2,458,266	8,684,734	22.1
固定資産売却損	1,000	0	1,000	0.0
過年度損益 修正	10,137,000	1,453,821	8,683,179	14.3
その他特別損失	1,005,000	1,004,445	555	99.9
予 備 費	1,000,000	0	1,000,000	0.0
予 備 費	1,000,000	0	1,000,000	0.0

(注) 執行率は、決算額／予算額で算出した。(以下同じ。)

事業収益は、予算額31億855万円に対し、決算額は29億8,461万円で、差引き1億2,394万円の減となっている。これは主に、給水収益△9,609万円によるものである。

事業費用は、予算額30億865万円に対し、決算額は29億447万円(執行率96.5%)で、差引き1億417万円の不用額を生じている。これは主に、配水及び給水費4,715万円によるものである。

水道事業

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に対する 決算額の増減、 不 用 額	執行率	
収 入	資 本 的 収 入	1,552,147,700	941,017,261	—	△611,130,439	60.6
	企 業 債	971,100,000	749,400,000	—	△221,700,000	77.2
	企 業 債	971,100,000	749,400,000	—	△221,700,000	77.2
	工 事 負 担 金	462,177,700	96,146,761	—	△366,030,939	20.8
	工 事 負 担 金	462,177,700	96,146,761	—	△366,030,939	20.8
	他 会 計 負 担 金	13,800,000	12,210,500	—	△1,589,500	88.5
	他 会 計 負 担 金	13,800,000	12,210,500	—	△1,589,500	88.5
	出 資 金	84,710,000	62,910,000	—	△21,800,000	74.3
	一 般 会 計 出 資 金	84,710,000	62,910,000	—	△21,800,000	74.3
	補 助 金	20,350,000	20,350,000	—	0	100.0
	補 助 金	20,350,000	20,350,000	—	0	100.0
	固 定 資 産 売 却 代 金	10,000	0	—	△10,000	0.0
	固 定 資 産 売 却 代 金	10,000	0	—	△10,000	0.0
	支 出	資 本 的 支 出	3,335,359,080	2,119,737,189	1,053,368,000	162,253,891
建 設 改 良 費		2,448,162,080	1,232,540,206	1,053,368,000	162,253,874	50.3
拡 張 費		99,362,000	59,092,513	4,475,000	35,794,487	59.5
改 良 費		2,202,918,080	1,055,669,000	1,030,810,000	116,439,080	47.9
固 定 資 産 購 入 費		46,480,000	23,054,900	18,083,000	5,342,100	49.6
事 務 費		99,402,000	94,723,793	0	4,678,207	95.3
企 業 債 償 還 金		887,197,000	887,196,983	0	17	100.0
企 業 債 償 還 金	887,197,000	887,196,983	0	17	100.0	
収 入 不 足 額	1,783,211,380	1,178,719,928				

水道事業

資本的収入は、予算額15億5,214万円に対し、決算額は9億4,101万円（執行率60.6%）で、差引き△6億1,113万円となっている。これは主に、工事負担金△3億6,603万円によるものである。

資本的支出は、予算額33億3,535万円に対し、決算額は21億1,973万円（執行率63.6%）、翌年度繰越額10億5,336万円*で、差引き1億6,225万円の不用額が生じている。これは主に、改良費1億1,643万円によるものである。

資本的収入決算額9億4,101万円に対し、資本的支出決算額は21億1,973万円で、差引収入不足額は11億7,871万円となっている。

この収入不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額9,239万円、過年度分損益勘定留保資金10億3,442万円、建設改良積立金190万円及び減債積立金5,000万円で補填している。

※ 翌年度繰越額の内訳

（単位：円）

区 分	事 業 名	翌年度繰越額
拡 張 費	笠島地内水道管負担工事	4,475,000
改 良 費	国道8号柏崎バイパス事業関連 田塚三丁目・茨目三丁目地内水道管移設工事	450,000,000
	黒滝地内水道管移設工事	28,000,000
	緑町・大久保二丁目地内水道管改良工事	12,000,000
	高柳町石黒（落合）地内水道管移設工事	20,000,000
	椎谷地内水道管緊急改良工事	20,000,000
	水道施設最適化計画策定業務委託	9,310,000
	【R4-R6継続】赤坂山浄水場5拡浄水施設改良工事	456,500,000
	曾地地内ほか1か所自動水質計設置工事	22,000,000
谷根・赤岩ダム無停電電源装置改良工事	13,000,000	
固定資産購入費	加圧式給水車購入	18,083,000
	合 計	1,053,368,000

水道事業

4 経営成績（資料第4表、第5表参照）

(1) 経営収支

経営収支は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	04(2022)年度	03(2021)年度	増 減 額	対前年度比
総 収 益	2,789,666,132	2,861,532,429	△71,866,297	97.5
総 費 用	2,786,120,490	2,807,472,156	△21,351,666	99.2
損 益	3,545,642	54,060,273	△50,514,631	6.6
総 収 支 比 率	100.1	101.9		

総収益27億8,966万円に対し、総費用は27億8,612万円で、差引き354万円の純利益となっている。

なお、純利益は、前年度に比べ5,051万円（93.4％）の減となっている。

(2) 総収益

総収益の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	04(2022)年度		03(2021)年度		増 減 額	対 前 年 比
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
水道事業収益	2,789,666,132	100.0	2,861,532,429	100.0	△71,866,297	97.5
営業収益	1,911,876,798	68.5	1,960,287,790	68.5	△48,410,992	97.5
給水収益	1,911,876,798	68.5	1,960,287,790	68.5	△48,410,992	97.5
営業雑収益	41,189,068	1.5	36,747,072	1.3	4,441,996	112.1
受注工事収益	5,933,068	0.2	6,448,372	0.2	△515,304	92.0
その他営業雑収益	35,256,000	1.3	30,298,700	1.1	4,957,300	116.4
営業外収益	835,754,572	30.0	864,433,189	30.2	△28,678,617	96.7
受取利息	17,084	0.0	15,259	0.0	1,825	112.0
補助金	207,421,610	7.4	241,452,512	8.4	△34,030,902	85.9
長期前受金戻	592,297,151	21.2	588,147,047	20.6	4,150,104	100.7
退職給付引当金戻入益	543,000	0.0	0	0.0	543,000	皆増
雑収益	35,475,727	1.3	34,818,371	1.2	657,356	101.9
特別利益	845,694	0.0	64,378	0.0	781,316	1,313.6
過年度損益修正	273,243	0.0	64,378	0.0	208,865	424.4
その他特別利益	572,451	0.0	0	0.0	572,451	皆増

総収益は27億8,966万円で、前年度に比べ△7,186万円(△2.5%)となっている。これは主に、給水収益△4,841万円である。

水道事業

(3) 総費用

総費用の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	04(2022)年度		03(2021)年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
水道事業費用	2,786,120,490	100.0	2,807,472,156	100.0	△21,351,666	99.2
営業費用	2,556,522,623	91.8	2,558,945,135	91.1	△2,422,512	99.9
原水及び浄水費	915,392,610	32.9	951,137,418	33.9	△35,744,808	96.2
配水及び給水費	1,453,950,114	52.2	1,437,850,892	51.2	16,099,222	101.1
総 係 費	187,179,899	6.7	169,956,825	6.1	17,223,074	110.1
営業雑費用	15,423,339	0.6	17,459,790	0.6	△2,036,451	88.3
受注工事費	15,423,339	0.6	17,459,790	0.6	△2,036,451	88.3
営業外費用	211,879,221	7.6	224,967,789	8.0	△13,088,568	94.2
支払利息及び 企業債取扱諸費	194,350,129	7.0	205,100,713	7.3	△10,750,584	94.8
雑 支 出	17,529,092	0.6	19,867,076	0.7	△2,337,984	88.2
特別損失	2,295,307	0.1	6,099,442	0.2	△3,804,135	37.6
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0	—
過年度損益 修正損	1,321,733	0.0	6,099,442	0.2	△4,777,709	21.7
その他特別損失	973,574	0.0	0	0.0	973,574	皆増
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—

総費用は27億8,612万円で、前年度に比べ△2,135万円(△0.8%)となっている。これは主に、原水及び浄水費△3,574万円である。

総費用の主なものは、次のとおりである。

○ 総費用の主なもの（性質別）

（単位：円・％）

区 分		04(2022)年度		03(2021)年度		増 減 額	対前年 度 比
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
人 件 費		184,270,833	6.6	175,458,016	6.2	8,812,817	105.0
物件費その他の経費		2,601,849,657	93.4	2,632,014,140	93.8	△30,164,483	98.9
同 上 の う ち 主 な も の	減 価 償 却 費	1,706,535,450	61.3	1,702,168,935	60.6	4,366,515	100.3
	委 託 料	325,064,957	11.7	309,044,107	11.0	16,020,850	105.2
	企 業 債 利 息	194,350,129	7.0	205,100,713	7.3	△10,750,584	94.8
	修 繕 費	146,196,734	5.2	163,170,625	5.8	△16,973,891	89.6
	固 定 資 産 除 却 費	51,942,234	1.9	74,410,306	2.7	△22,468,072	69.8
	電 力 料	57,388,094	2.1	48,017,722	1.7	9,370,372	119.5
	薬 品 費	40,220,104	1.4	31,096,167	1.1	9,123,937	129.3
	そ の 他 雑 支 出	17,529,092	0.6	19,867,076	0.7	△2,337,984	88.2
通 信 運 搬 費	16,331,495	0.6	16,250,251	0.6	81,244	100.5	
合 計		2,786,120,490	100.0	2,807,472,156	100.0	△21,351,666	99.2

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

水道事業

(4) 供給単価及び給水原価

供給単価及び給水原価の年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	04(2022)年度	03(2021)年度	増 減 額	対前年度比
供 給 単 価	180.21	180.23	△0.02	100.0
給 水 原 価	205.12	201.88	3.24	101.6
損 益	△ 24.91	△21.65	△ 3.26	

○ 給水収益等の年度比較

(単位：円・m³・%)

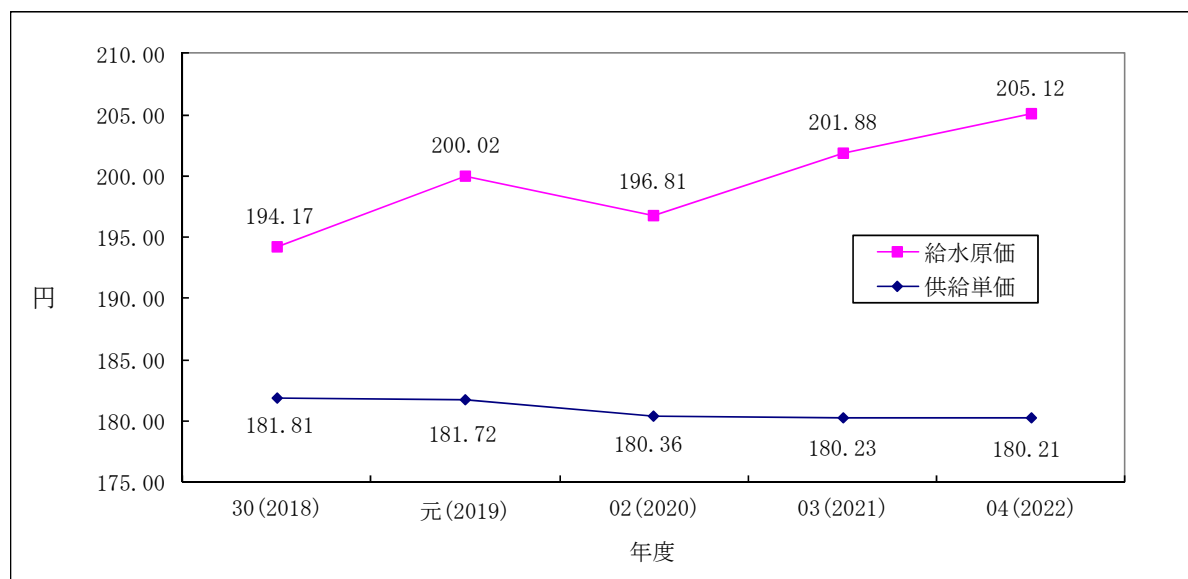
区 分	04(2022)年度	03(2021)年度	増 減	対前年度比
給 水 収 益	1,911,876,798	1,960,287,790	△48,410,992	97.5
営業費用+営業外費用 －長期前受金戻入	2,176,104,693	2,195,765,877	△19,661,184	99.1
有 収 水 量	10,609,177	10,876,716	△267,539	97.5

(注) 供給単価 = $\frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}}$ 給水原価 = $\frac{\text{営業費用} + \text{営業外費用} - \text{長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$

有収水量1m³当たりの供給単価は180円21銭で、前年度に比べ2銭(0.01%)の減となっている。給水原価は205円12銭で、前年度に比べ3円24銭(1.6%)増となっている。これは主に、有収水量が減少したことと、委託料の費用が増となったことによるものである。

その結果、供給単価と給水原価の差額は、前年度に比べ3円26銭拡大し、24円91銭となった。

○ 供給単価及び給水原価の推移



5 財政状態（資料第6表参照）

(1) 資産

当年度末における資産の内容と年度比較は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	04(2022)年度		03(2021)年度		増 減 額	対前年度比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
固 定 資 産	40,817,042,271	92.2	41,441,336,599	92.2	△624,294,328	98.5
有形固定資産※	40,779,928,898	92.1	41,428,023,226	92.1	△648,094,328	98.4
無形固定資産	37,113,373	0.1	13,313,373	0.0	23,800,000	278.8
流 動 資 産	3,463,840,783	7.8	3,526,808,263	7.8	△62,967,480	98.2
現金及び預金	3,102,718,026	7.0	3,326,665,792	7.4	△223,947,766	93.3
未 収 金	183,680,048	0.4	184,774,358	0.4	△1,094,310	99.4
貯 蔵 品	12,433,909	0.0	7,859,313	0.0	4,574,596	158.2
前 払 金	163,008,800	0.4	5,508,800	0.0	157,500,000	2,959.1
その他流動資産	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
資 産 合 計	44,280,883,054	100.0	44,968,144,862	100.0	△687,261,808	98.5

資産は442億8,088万円で、前年度に比べ△6億8,726万円（△1.5％）となっている。

※ 有形固定資産の内訳

（単位：円・％）

科 目	04(2022)年度	03(2021)年度	増 減 額	対前年度比
原水及び浄水設備	16,258,640,787	15,864,167,959	394,472,828	102.5
配水及び給水設備	24,079,944,021	24,314,904,643	△234,960,622	99.0
業 務 設 備	272,683,726	308,685,260	△36,001,534	88.3
建 設 仮 勘 定	168,660,364	940,265,364	△771,605,000	17.9

ア 固定資産

固定資産は408億1,704万円で、資産の92.2％を占め、前年度に比べ△6億2,429万円（△1.5％）となっている。これは主に、固定資産の減価償却によるものである。

イ 流動資産

流動資産は34億6,384万円で、資産の7.8％を占め、前年度に比べ△6,296万円（△1.8％）となっている。これは主に、現金及び預金△2億2,394万円によるものである。

水道事業

(2) 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の内容と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	04(2022)年度		03(2021)年度		増 減 額	対前年 度 比	
	金 額	構成比	金 額	構成比			
負 債	固 定 負 債	15,428,990,362	34.8	15,615,882,107	34.7	△186,891,745	98.8
	企業債※ ¹	14,669,600,174	33.1	14,821,987,051	33.0	△152,386,877	99.0
	引当金※ ²	759,390,188	1.7	793,895,056	1.8	△34,504,868	95.7
	流 動 負 債	1,398,097,364	3.2	1,495,436,488	3.3	△97,339,124	93.5
	企業債※ ¹	901,786,877	2.0	887,196,983	2.0	14,589,894	101.6
	未 払 金	455,110,922	1.0	559,858,709	1.2	△104,747,787	81.3
	前 受 金	1,726,450	0.0	3,872,550	0.0	△2,146,100	44.6
	預 り 金	16,977,115	0.0	21,661,246	0.0	△4,684,131	78.4
	引当金※ ²	20,496,000	0.0	20,847,000	0.0	△351,000	98.3
	その他流動負債	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
	繰 延 収 益	12,094,179,168	27.3	12,554,335,250	27.9	△460,156,082	96.3
	長期前受金	26,933,972,302	60.8	27,412,166,331	61.0	△478,194,029	98.3
	収益化累計額	△14,839,793,134	△33.5	△14,857,831,081	△33.0	18,037,947	99.9
合 計	28,921,266,894	65.3	29,665,653,845	66.0	△744,386,951	97.5	
資 本	資 本 金	14,203,355,885	32.1	14,050,445,885	31.2	152,910,000	101.1
	剰 余 金	1,156,260,275	2.6	1,252,045,132	2.8	△95,784,857	92.3
	資本剰余金	153,734,198	0.3	163,064,697	0.4	△9,330,499	94.3
	利益剰余金	1,002,526,077	2.3	1,088,980,435	2.4	△86,454,358	92.1
	合 計	15,359,616,160	34.7	15,302,491,017	34.0	57,125,143	100.4
負債・資本合計	44,280,883,054	100.0	44,968,144,862	100.0	△687,261,808	98.5	

(注) 収益化累計額はマイナス要因のため、△表示としたものであるが、対前年度比は正数値として算出した。

負債は289億2,126万円で、前年度に比べ△7億4,438万円(△2.5%)となっている。

資本は153億5,961万円で、前年度に比べ5,712万円(0.4%)の増となっている。

※¹ 企業債の年度末残高の状況 (単位：円・%)

区 分	04 (2022) 年度	03 (2021) 年度	増 減 額	対前年度比
前 年 度 末 残 高	15,709,184,034	15,623,776,543	85,407,491	100.5
当 年 度 借 入 高	749,400,000	930,900,000	△181,500,000	80.5
当 年 度 償 還 高	887,196,983	845,492,509	41,704,474	104.9
当 年 度 末 残 高	15,571,387,051	15,709,184,034	△137,796,983	99.1

(注) 当年度末残高のうち、後年度に一般会計が負担すると見込まれる企業債の償還額は、4億5,069万円である。

※² 引当金の内訳 (単位：円・%)

区 分	科 目	04 (2022) 年度	03 (2021) 年度	増 減 額	対前年度比
固定負債	退職給付引当金	296,951,790	319,426,658	△22,474,868	93.0
	修繕引当金	462,438,398	474,468,398	△12,030,000	97.5
流動負債	賞与引当金	20,496,000	20,847,000	△351,000	98.3

(注1) 退職給付引当金は、2,247万円を取り崩した。

(注2) 修繕引当金は、1,203万円を取り崩した。

(注3) 賞与引当金は、2,084万円を取り崩し、2,049万円を計上した。

ア 固定負債

固定負債は154億2,899万円で、負債資本合計の34.8%を占め、前年度に比べ△1億8,689万円(△1.2%)となっている。これは主に、企業債△1億5,238万円によるものである。

イ 流動負債

流動負債は13億9,809万円で、負債資本合計の3.2%を占め、前年度に比べ△9,733万円(△6.5%)となっている。これは主に、未払金△1億474万円によるものである。

ウ 繰延収益

繰延収益は120億9,417万円で、負債資本合計の27.3%を占め、前年度に比べ△4億6,015万円(△3.7%)となっている。これは主に、長期前受金△4億7,819万円によるものである。

水道事業

エ 資本金

資本金は142億335万円で、負債資本合計の32.1%を占め、前年度に比べ1億5,291万円(1.1%)の増となっている。

これは、簡易水道の建設改良に要する経費に係る企業債元金償還分及び過疎対策事業に要する経費に係る給料分の一般会計出資金6,291万円及び前年度未処分利益剰余金の処分による資本金への組入れ9,000万円によるものである。

オ 剰余金

剰余金は11億5,626万円で、負債資本合計の2.6%を占め、前年度に比べ△9,578万円(△7.7%)となっている。これは主に利益剰余金△8,645万円によるものである。

なお、未処分利益剰余金6,358万円は、減債積立金の積立て1,000万円及び資本金への組入れ5,190万円により、168万円が繰越利益剰余金となる見込みである。

6 キャッシュ・フロー計算書

(令和4(2022)年4月1日から令和5(2023)年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	04(2022)年度	03(2021)年度	増減額
当年度純利益	3,545,642	54,060,273	△ 50,514,631
減価償却費	1,706,535,450	1,702,168,935	4,366,515
減損損失	0	0	0
固定資産除却費	51,942,234	52,910,306	△ 968,072
引当金の増減額(△は減少)	△ 34,855,868	△ 17,189,129	△ 17,666,739
長期前受金戻入額	△ 592,297,151	△ 588,147,047	△ 4,150,104
受取利息及び受取配当金	△ 17,084	△ 15,259	△ 1,825
支払利息	194,350,129	205,100,713	△ 10,750,584
有形固定資産売却損益(△は益)	0	0	0
未収金の増減額(△は増加)	1,094,310	△ 10,329,389	11,423,699
前払費用の増減額(△は増加)	△ 157,500,000	△ 1,908,800	△ 155,591,200
未払金の増減額(△は減少)	△ 104,747,787	113,948,509	△ 218,696,296
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 4,574,596	155,061	△ 4,729,657
預り金の増減額(△は減少)	△ 4,684,131	△ 12,624,737	7,940,606
前受金の増減額(△は減少)	△ 2,146,100	787,600	△ 2,933,700
小計	1,056,645,048	1,498,917,036	△ 442,271,988
利息及び配当金の受取額	17,084	15,259	1,825
利息の支払額	△ 194,350,129	△ 205,100,713	10,750,584
業務活動によるキャッシュ・フロー	862,312,003	1,293,831,582	△ 431,519,579
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,110,449,211	△ 1,165,371,348	54,922,137
有形固定資産の売却による収入	0	471,372	△ 471,372
無形固定資産の取得による支出	△ 18,090,909	0	△ 18,090,909
無形固定資産の売却による収入	0	0	0
有価証券の取得による支出	0	0	0
有価証券の売却による収入	0	0	0
国庫補助金等による収入	117,167,334	87,934,959	29,232,375
貸付金の返還による収入	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,011,372,786	△ 1,076,965,017	65,592,231
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入による収入	0	0	0
一時借入金の返済による支出	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	749,400,000	930,900,000	△ 181,500,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 887,196,983	△ 845,492,509	△ 41,704,474
その他の企業債による収入	0	0	0
その他の企業債の償還による支出	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	0	0	0
その他の他会計借入金による収入	0	0	0
その他の他会計借入金の返済による支出	0	0	0
他会計からの出資による収入	62,910,000	53,021,000	9,889,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 74,886,983	138,428,491	△ 213,315,474
資金に係る換算差額	0	0	0
資金増加額(又は減少額)	△ 223,947,766	355,295,056	△ 579,242,822
資金期首残高	3,326,665,792	2,971,370,736	355,295,056
資金期末残高	3,102,718,026	3,326,665,792	△ 223,947,766

業務活動、投資活動及び財務活動の3区分からなる当年度の資金は、前年度に比べ2億2,394万円減少し、資金期末残高は31億271万円となっている。

水道事業

7 経営分析（資料第7表参照）

主な経営分析項目により、前年度と対比、検討してみると次のとおりである。

(1) 構成比率

ア 自己資本構成比率

当年度は62.0%で、前年度の61.9%に対し、0.1ポイント高くなっている。これは主に、資本金が増加したためである。

〔 負債資本合計に対する自己資本（資本金、剰余金及び繰延収益）の割合を示すもので、この比率が高いほど経営の安定性が高いとされている。 〕

(2) 財務比率

ア 固定資産対長期資本比率

当年度は95.2%で、前年度の95.3%に対し、0.1ポイント低くなっている。これは、資本金が増加したためである。

〔 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、100%以下が望ましいとされている。 〕

イ 流動比率

当年度は247.8%で、前年度の235.8%に対し、12.0ポイント高くなっている。これは、未払消費税及び地方消費税が減少したためである。

〔 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものであり、流動性を確保するためには流動資産が流動負債の100%以上あることが望ましいとされている。 〕

(3) 収益率

ア 総収支比率

当年度は100.1%で、前年度の101.9%に対し、1.8ポイント低くなっている。これは、給水収益が減少し、委託料が増加したためである。

〔 総費用に対してどれだけの総収益をあげたかをみるものである。 〕

イ 営業収支比率

当年度は76.2%で、前年度の77.8%に対し、1.6ポイント低くなっている。これは、給水収益が減少し、委託料が増加したためである。

〔 営業活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。 〕

8 審査意見

水道事業の経営状況は、当年度の家庭用、商業用、工業用などすべての区分で水道使用量が減少となった。特に、工業用の有収水量は前年度に比べ8%を超える落ち込みとなり、その背景には不安定な国際情勢や円安、物価の高騰、半導体不足など、複数の外的要因が影響を及ぼしたものと推察される。

今後の事業運営に当たり、先の見通せない情勢ではあるが、令和6（2024）年度に予定されている料金改定に向けて、より一層の経営の効率化を図り、令和3（2021）年12月に改定した「柏崎市公営企業中期経営計画2017【改定版】」に則り、この先の需要に見合う施設のダウンサイジング及び設備の改良、耐震化を着実に進め、安全でおいしい水道水の安定的な供給に努めることを期待するものである。

なお、水道事業の経営状況等について、当年度の決算審査を実施した中での個別意見を以下に述べる。

(1) 純利益の確保について

当年度の純利益は、営業収益が減少を続ける中、営業雑収益の増加により354万円を確保した。物価高騰が事業費全体を押し上げ、水道事業の経営に大きな影響を与える状況がこの先も予想されるところではあるが、引き続き純利益を確保して健全な財政運営に努められたい。

(2) 有収率の向上について

給水人口の増加を望むのは厳しい状況と考えられるが、引き続き漏水調査、漏水監視などを実施し、有収率の向上に努められたい。

附 水道事業決算審査資料

第1表 業務実績年度別比較表

項 目		単 位	業 務 実 績		
			04(2022)	03(2021)	02(2020)
1	給水区域内人口	人	82,361	83,904	85,323
2	給水人口	人	82,337	83,870	85,298
3	給水区域内人口普及率	%	100.0	100.0	100.0
4	給水戸数	戸	41,668	41,923	42,078
5	年間配水量	m ³	12,066,012	12,279,228	12,490,966
6	年間有収水量	m ³	10,609,177	10,876,716	11,109,915
7	有収率	%	87.9	88.6	88.9
8	一日配水能力	m ³	88,220	88,220	88,220
9	一日最大配水量	m ³	46,920	39,122	39,305
10	一日平均配水量	m ³	33,058	33,642	34,222
11	負荷率	%	70.5	86.0	87.1
12	最大稼働率	%	53.2	44.3	44.6
13	施設利用率	%	37.5	38.1	38.8
14	一人一日平均給水量	ℓ	401	401	401
15	1 m ³ 当たり供給単価	円	180.21	180.23	180.36
16	1 m ³ 当たり給水原価	円	205.12	201.88	196.81
17	年度末職員数	人	45	45	44

(注) すう勢比率は、令和2(2020)年度を基準年度とした。(以下同じ。)

03(2021)年度に 対する04(2022) 年度の比率	す う 勢 比 率		備 考
	04(2022)	03(2021)	
%	%	%	
98.2	96.5	98.3	
98.2	96.5	98.3	
			(給水人口÷給水区域内人口)×100
99.4	99.0	99.6	
98.3	96.6	98.3	
97.5	95.5	97.9	
			(年間有収水量÷年間配水量)×100
100.0	100.0	100.0	
119.9	119.4	99.5	令和5(2023)年1月27日
98.3	96.6	98.3	年間配水量÷年間日数
			(一日平均配水量÷一日最大配水量)×100
			(一日最大配水量÷一日配水能力)×100
			(一日平均配水量÷一日配水能力)×100
100.0	100.0	100.0	(配水量÷現在給水人口)÷年間日数×1,000
100.0	99.9	99.9	給水収益÷有収水量
101.6	104.2	102.6	(営業費用+営業外費用-長期前受金戻入)÷有収水量
100.0	102.3	102.3	損益勘定職員 32 資本勘定職員 13

第2表 収益的収入支出予算決算年度別比較表

科目	区分 年度	予 算 額			決 算 額		
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)
収 入	1 水道事業収益	3,108,557,000	3,111,691,000	3,114,369,000	2,984,613,689	3,061,296,581	3,066,210,902
	(1) 営業収益	2,199,008,000	2,173,925,000	2,240,204,000	2,102,917,312	2,156,167,273	2,203,983,548
	(2) 営業雑収益	53,218,000	52,960,000	55,534,000	43,656,144	39,175,998	40,225,281
	(3) 営業外収益	856,207,000	884,664,000	818,478,000	837,193,759	865,888,932	818,584,178
	(4) 特別利益	124,000	142,000	153,000	846,474	64,378	3,417,895
支 出	1 水道事業費用	3,008,650,000	2,992,175,000	3,014,412,000	2,904,470,436	2,927,438,924	2,878,935,530
	(1) 営業費用	2,702,167,000	2,680,103,000	2,670,376,000	2,617,842,200	2,619,801,559	2,580,694,635
	(2) 営業雑費用	20,548,000	21,169,000	21,294,000	16,148,926	18,398,154	14,598,573
	(3) 営業外費用	273,792,000	282,559,000	313,907,000	(56,143,200)	(57,586,900)	(45,385,800)
	(4) 特別損失	11,143,000	7,344,000	7,835,000	2,458,266	6,684,522	2,616,493
	(5) 予備費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0

(注) 水道事業費用の営業外費用決算額の上段()は、消費税等納付税額である。

(単位：円・%)

差 引 収入 = 予算に対する増減 支出 = 不 用 額			決 算 額 の 構 成 比 率			す う 勢 比 率		執 行 率		
04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	04(2022)	03(2021)	02(2020)
△ 123,943,311	△ 50,394,419	△ 48,158,098	100.0	100.0	100.0	97.3	99.8	96.0	98.4	98.5
△ 96,090,688	△ 17,757,727	△ 36,220,452	70.5	70.4	71.9	95.4	97.8	95.6	99.2	98.4
△ 9,561,856	△ 13,784,002	△ 15,308,719	1.5	1.3	1.3	108.5	97.4	82.0	74.0	72.4
△ 19,013,241	△ 18,775,068	106,178	28.1	28.3	26.7	102.3	105.8	97.8	97.9	100.0
722,474	△ 77,622	3,264,895	0.0	0.0	0.1	24.8	1.9	682.6	45.3	2,233.9
104,179,564	64,736,076	135,476,470	100.0	100.0	100.0	100.9	101.7	96.5	97.8	95.5
84,324,800	60,301,441	89,681,365	90.1	89.5	89.6	101.4	101.5	96.9	97.8	96.6
4,399,074	2,770,846	6,695,427	0.6	0.6	0.5	110.6	126.0	78.6	86.9	68.6
5,770,956	4,311	32,881,171	9.2	9.7	9.8	95.4	100.5	97.9	100.0	89.5
8,684,734	659,478	5,218,507	0.1	0.2	0.1	94.0	255.5	22.1	91.0	33.4
1,000,000	1,000,000	1,000,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0

第3表 資本的收入支出予算決算年度別比較表

科目		予 算 額			決 算 額		
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)
入	1 資本的收入	1,552,147,700	1,383,130,000	1,542,658,000	941,017,261	1,080,985,346	1,294,452,413
	(1) 企業債	971,100,000	1,186,000,000	1,339,700,000	749,400,000	930,900,000	1,140,000,000
	(2) 工事負担金	462,177,700	120,899,000	98,424,000	96,146,761	74,692,344	51,578,278
	(3) 他会計負担金	13,800,000	13,200,000	14,200,000	12,210,500	11,900,630	12,550,135
	(4) 出資金	84,710,000	53,021,000	52,824,000	62,910,000	53,021,000	52,824,000
	(5) 補助金	20,350,000	10,000,000	37,500,000	20,350,000	10,000,000	37,500,000
	(6) 固定資産売却代金	10,000	10,000	10,000	0	471,372	0
出	1 資本的支出	3,335,359,080	2,428,289,080	2,562,047,980	2,119,737,189	2,117,869,350	2,274,502,163
	(1) 建設改良費	2,448,162,080	1,582,796,080	1,738,992,980	1,232,540,206	1,272,376,841	1,451,447,831
	(2) 企業債償還金	887,197,000	845,493,000	823,055,000	887,196,983	845,492,509	823,054,332
収入不足額		1,783,211,380	1,045,159,080	1,019,389,980	1,178,719,928	1,036,884,004	980,049,750
補 填 財 源	当年度分消費税及び地方消費税資本の収支調整額	160,393,000	121,549,000	126,075,000	92,390,695	98,277,807	113,880,212
	過年度分損益勘定留保資金	1,101,565,380	787,564,080	539,721,980	1,034,429,233	783,239,589	495,855,373
	当年度分損益勘定留保資金	121,253,000	46,046,000	343,593,000	0	65,366,608	360,314,165
	建設改良積立金	350,000,000	0	0	1,900,000	0	0
	減債積立金	50,000,000	90,000,000	10,000,000	50,000,000	90,000,000	10,000,000
	計	1,783,211,380	1,045,159,080	1,019,389,980	1,178,719,928	1,036,884,004	980,049,750

(単位：円・%)

差 引 収入 = 予算に対する増減 支出 = 不 用 額			決 算 額 の 構 成 比 率			すう勢比率		執 行 率		
04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	04(2022)	03(2021)	02(2020)
△ 611,130,439	△ 302,144,654	△ 248,205,587	100.0	100.0	100.0	72.7	83.5	60.6	78.2	83.9
△ 221,700,000	△ 255,100,000	△ 199,700,000	79.6	86.1	88.1	65.7	81.7	77.2	78.5	85.1
△ 366,030,939	△ 46,206,656	△ 46,845,722	10.2	6.9	4.0	186.4	144.8	20.8	61.8	52.4
△ 1,589,500	△ 1,299,370	△ 1,649,865	1.3	1.1	1.0	97.3	94.8	88.5	90.2	88.4
△ 21,800,000	0	0	6.7	4.9	4.1	119.1	100.4	74.3	100.0	100.0
0	0	0	2.2	0.9	2.9	54.3	26.7	100.0	100.0	100.0
△ 10,000	461,372	△ 10,000	0.0	0.0	0.0	—	皆増	0.0	4,713.7	0.0
162,253,891	171,959,650	264,014,737	100.0	100.0	100.0	93.2	93.1	63.6	87.2	88.8
162,253,874	171,959,159	264,014,069	58.1	60.1	63.8	84.9	87.7	50.3	80.4	83.5
17	491	668	41.9	39.9	36.2	107.8	102.7	100.0	100.0	100.0

※ 資本的支出の差引額（不用額）は、予算額－決算額－翌年度繰越額である。

翌年度繰越額

・ 令和4（2022）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	587,558,000 円
・ 令和4（2022）年度の継続費遞次繰越額	建設改良費	465,810,000 円
・ 令和3（2021）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	77,352,000 円
・ 令和3（2021）年度の継続費遞次繰越額	建設改良費	61,108,080 円
・ 令和2（2020）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	22,361,000 円
・ 令和2（2020）年度の継続費遞次繰越額	建設改良費	1,170,080 円

第4表 損益計算書構成及びすう勢比率表

科目	区分 年度	借			方			すう勢比率	
		金額			構成比率			04(2022)	03(2021)
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)
1 営業費用		2,556,522,623	2,558,945,135	2,520,335,224	91.8	91.1	90.9	101.4	101.5
(1) 原水及び浄水費		915,392,610	951,137,418	904,677,457	32.9	33.9	32.6	101.2	105.1
(2) 配水及び給水費		1,453,950,114	1,437,850,892	1,436,123,235	52.2	51.2	51.8	101.2	100.1
(3) 総係費		187,179,899	169,956,825	179,534,532	6.7	6.1	6.5	104.3	94.7
2 営業雑費用		15,423,339	17,459,790	14,002,998	0.6	0.6	0.5	110.1	124.7
(1) 受注工事費		15,423,339	17,459,790	14,002,998	0.6	0.6	0.5	110.1	124.7
3 営業外費用		211,879,221	224,967,789	235,640,029	7.6	8.0	8.5	89.9	95.5
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費		194,350,129	205,100,713	218,122,030	7.0	7.3	7.9	89.1	94.0
(2) 雑支出		17,529,092	19,867,076	17,517,999	0.6	0.7	0.6	100.1	113.4
4 特別損失		2,295,307	6,099,442	2,454,995	0.1	0.2	0.1	93.5	248.5
(1) 過年度損益修正損		1,321,733	6,099,442	2,454,995	0.0	0.2	0.1	53.8	248.5
(2) その他特別損失		973,574	0	0	0.0	0.0	0.0	皆増	—
小計		2,786,120,490	2,807,472,156	2,772,433,246	100.0	100.0	100.0	100.5	101.3
当年度純利益		3,545,642	54,060,273	89,843,502				3.9	60.2
合計		2,789,666,132	2,861,532,429	2,862,276,748				97.5	100.0

(単位：円・%)

		貸 方							
科目	区分 年度	金 額			構 成 比 率			すう勢比率	
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)
1	営業収益	1,911,876,798	1,960,287,790	2,003,759,357	68.5	68.5	70.0	95.4	97.8
	(1)給水収益	1,911,876,798	1,960,287,790	2,003,759,357	68.5	68.5	70.0	95.4	97.8
2	営業雑収益	41,189,068	36,747,072	37,941,949	1.5	1.3	1.3	108.6	96.9
	(1)受注工事収益	5,933,068	6,448,372	4,198,549	0.2	0.2	0.1	141.3	153.6
	(2)その他営業雑収益	35,256,000	30,298,700	33,743,400	1.3	1.1	1.2	104.5	89.8
3	営業外収益	835,754,572	864,433,189	817,158,287	30.0	30.2	28.5	102.3	105.8
	(1)受取利息	17,084	15,259	12,032	0.0	0.0	0.0	142.0	126.8
	(2)補助金	207,421,610	241,452,512	210,538,000	7.4	8.4	7.4	98.5	114.7
	(3)長期前受金戻入	592,297,151	588,147,047	569,403,139	21.2	20.6	19.9	104.0	103.3
	(4)退職給付費戻入益	543,000	0	0	0.0	0.0	0.0	皆増	—
	(5)雑収益	35,475,727	34,818,371	37,205,116	1.3	1.2	1.3	95.4	93.6
4	特別利益	845,694	64,378	3,417,155	0.0	0.0	0.1	24.7	1.9
	(1)過年度損益修正益	273,243	64,378	3,417,155	0.0	0.0	0.1	8.0	1.9
	(2)その他特別利益	572,451	0	0	0.0	0.0	0.0	皆増	—
	小計	2,789,666,132	2,861,532,429	2,862,276,748	100.0	100.0	100.0	97.5	100.0
	当年度純損失	—	—	—				—	—
	合計	2,789,666,132	2,861,532,429	2,862,276,748				97.5	100.0

第5表 費用節別比率表

科目	区分	金額		構成比率		対前年度比
	年度	04(2022)	03(2021)	04(2022)	03(2021)	
1 人件費		184,270,833	175,458,016	6.6	6.2	105.0
2 給料		107,758,284	96,019,596	3.9	3.4	112.2
3 手当等		33,229,788	31,610,686	1.2	1.1	105.1
4 賞与引当金繰入額		13,882,000	14,120,000	0.5	0.5	98.3
5 法定福利費		29,400,761	30,238,734	1.1	1.1	97.2
7 退職給付費		0	3,469,000	0.0	0.1	皆減
2 物件費その他の経費		2,601,849,657	2,632,014,140	93.4	93.8	98.9
1 報酬		0	8,549,850	0.0	0.3	皆減
3 手当等（児童手当）		1,300,000	1,680,000	0.0	0.1	77.4
6 厚生福利費		606,046	663,637	0.0	0.0	91.3
8 旅費		318,612	214,545	0.0	0.0	148.5
9 備用品費		10,903,970	10,803,744	0.4	0.4	100.9
10 修繕費		146,196,734	163,170,625	5.2	5.8	89.6
12 電力料		57,388,094	48,017,722	2.1	1.7	119.5
13 燃料費		1,195,380	1,159,865	0.0	0.0	103.1
14 光熱水費		4,384,873	3,300,027	0.2	0.1	132.9
15 印刷製本費		116,007	154,324	0.0	0.0	75.2
16 通信運搬費		16,331,495	16,250,251	0.6	0.6	100.5
17 委託料		325,064,957	309,044,107	11.7	11.0	105.2
18 手数料		6,346,691	6,112,640	0.2	0.2	103.8
19 賃借料		5,733,849	5,753,164	0.2	0.2	99.7
20 保険料		1,066,182	1,078,143	0.0	0.0	98.9

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

(単位：円・%)

科目	区分	金額		構成比率		対前年度比
	年度	04(2022)	03(2021)	04(2022)	03(2021)	
21 補償費		2,218,108	2,206,032	0.1	0.1	100.5
22 負担金		3,807,235	6,866,893	0.1	0.2	55.4
25 薬品費		40,220,104	31,096,167	1.4	1.1	129.3
26 請負工事費		4,447,464	6,482,000	0.2	0.2	68.6
28 研修費		438,544	330,632	0.0	0.0	132.6
29 公課費		68,800	68,800	0.0	0.0	100.0
30 雑費		36,500	36,500	0.0	0.0	100.0
32 固定資産除却費		51,942,234	74,410,306	1.9	2.7	69.8
33 減価償却費		1,706,535,450	1,702,168,935	61.3	60.6	100.3
34 貸倒引当金繰入額		805,000	1,134,000	0.0	0.0	71.0
37 企業債利息		194,350,129	205,100,713	7.0	7.3	94.8
43 その他雑支出		17,529,092	19,867,076	0.6	0.7	88.2
46 過年度損益修正損		2,295,307	6,099,442	0.1	0.2	37.6
48 報償費		202,800	194,000	0.0	0.0	104.5
合計		2,786,120,490	2,807,472,156	100.0	100.0	99.2

第6表 貸借対照表構成及びすう勢比率表

科目	区分 年度	借			方			すう勢比率	
		金 額			構 成 比 率			04(2022)	03(2021)
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)
1 固 定 資 産		40,817,042,271	41,441,336,599	41,851,555,352	92.2	92.2	93.0	97.5	99.0
(1) 有 形 固 定 資 産		40,779,928,898	41,428,023,226	41,836,153,528	92.1	92.1	92.9	97.5	99.0
ア 原 水 及 び 浄 水 設 備		30,566,895,811	29,621,502,377	29,461,534,383	69.0	65.9	65.5	103.8	100.5
減 価 償 却 累 計 額		△ 14,308,255,024	△ 13,757,334,418	△ 13,303,536,732	△ 32.3	△ 30.6	△ 29.6	107.6	103.4
イ 配 水 及 び 給 水 設 備		50,111,353,555	49,259,869,481	48,546,474,232	113.2	109.5	107.9	103.2	101.5
減 価 償 却 累 計 額		△ 26,031,409,534	△ 24,944,964,838	△ 23,912,351,159	△ 58.8	△ 55.5	△ 53.1	108.9	104.3
ウ 業 務 設 備		616,496,814	680,758,892	525,500,907	1.4	1.5	1.2	117.3	129.5
減 価 償 却 累 計 額		△ 343,813,088	△ 372,073,632	△ 360,537,467	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	95.4	103.2
エ 建 設 仮 勘 定		168,660,364	940,265,364	879,069,364	0.4	2.1	2.0	19.2	107.0
(2) 無 形 固 定 資 産		37,113,373	13,313,373	15,401,824	0.1	0.0	0.0	241.0	86.4
ア 電 話 加 入 権		4,128,173	4,128,173	4,016,624	0.0	0.0	0.0	102.8	102.8
イ 地 上 権		385,200	385,200	385,200	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ウ その他無形固定資産		32,600,000	8,800,000	11,000,000	0.1	0.0	0.0	296.4	80.0
2 流 動 資 産		3,463,840,783	3,526,808,263	3,159,430,079	7.8	7.8	7.0	109.6	111.6
(1) 現 金 及 び 預 金		3,102,718,026	3,326,665,792	2,971,370,736	7.0	7.4	6.6	104.4	112.0
(2) 未 収 金		183,680,048	184,774,358	174,444,969	0.4	0.4	0.4	105.3	105.9
ア 営 業 未 収 金		135,312,563	124,208,337	136,014,569	0.3	0.3	0.3	99.5	91.3
イ 営 業 雑 未 収 金		1,831,500	1,958,800	4,109,400	0.0	0.0	0.0	44.6	47.7
ウ 営 業 外 未 収 金		10,948,188	10,703,108	9,845,105	0.0	0.0	0.0	111.2	108.7
エ その他未収金		36,554,373	48,941,688	25,276,682	0.1	0.1	0.1	144.6	193.6
未収金貸倒引当金		△ 966,576	△ 1,037,575	△ 800,787	0.0	0.0	0.0	120.7	129.6
(3) 貯 蔵 品		12,433,909	7,859,313	8,014,374	0.0	0.0	0.0	155.1	98.1
ア 量 水 器		12,433,909	7,859,313	8,014,374	0.0	0.0	0.0	155.1	98.1
(4) 前 払 金		163,008,800	5,508,800	3,600,000	0.4	0.0	0.0	4,528.0	153.0
(5) その他流動資産		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ア 保 管 有 価 証 券		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
資 産 合 計		44,280,883,054	44,968,144,862	45,010,985,431	100.0	100.0	100.0	98.4	99.9

(注) 減価償却累計額、未収金貸倒引当金及び収益化累計額はマイナス要因のため、△表示とした。

(単位：円・%)

		貸			方				
科目	区分 年度	金 額			構 成 比 率			すう勢比率	
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)
1	固 定 負 債	15,428,990,362	15,615,882,107	15,586,554,219	34.8	34.7	34.6	99.0	100.2
	(1) 企 業 債	14,669,600,174	14,821,987,051	14,778,284,034	33.1	33.0	32.8	99.3	100.3
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,669,600,174	14,821,987,051	14,778,284,034	33.1	33.0	32.8	99.3	100.3
	(2) 引 当 金	759,390,188	793,895,056	808,270,185	1.7	1.8	1.8	94.0	98.2
	ア 退職給付引当金	296,951,790	319,426,658	328,672,787	0.7	0.7	0.7	90.3	97.2
	イ 修繕引当金	462,438,398	474,468,398	479,597,398	1.0	1.1	1.1	96.4	98.9
2	流 動 負 債	1,398,097,364	1,495,436,488	1,354,434,642	3.2	3.3	3.0	103.2	110.4
	(1) 企 業 債	901,786,877	887,196,983	845,492,509	2.0	2.0	1.9	106.7	104.9
	ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	901,786,877	887,196,983	845,492,509	2.0	2.0	1.9	106.7	104.9
	(2) 未 払 金	455,110,922	559,858,709	445,910,200	1.0	1.2	1.0	102.1	125.6
	ア 未払消費税及び地方消費税	12,953,700	23,548,600	15,452,100	0.0	0.1	0.0	83.8	152.4
	イ その他未払金	442,157,222	536,310,109	430,458,100	1.0	1.2	1.0	102.7	124.6
	(3) 前 受 金	1,726,450	3,872,550	3,084,950	0.0	0.0	0.0	56.0	125.5
	(4) 預 り 金	16,977,115	21,661,246	34,285,983	0.0	0.0	0.1	49.5	63.2
	ア 預り保証金	14,512,000	19,622,300	32,081,300	0.0	0.0	0.1	45.2	61.2
	イ その他預り金	2,465,115	2,038,946	2,204,683	0.0	0.0	0.0	111.8	92.5
	(5) 引 当 金	20,496,000	20,847,000	23,661,000	0.0	0.0	0.1	86.6	88.1
	ア 賞与引当金	20,496,000	20,847,000	23,661,000	0.0	0.0	0.1	86.6	88.1
	(6) その他流動負債	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	ア 預り有価証券	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
3	繰 延 収 益	12,094,179,168	12,554,335,250	13,006,910,655	27.3	27.9	28.9	93.0	96.5
	(1) 長期前受金	26,933,972,302	27,412,166,331	27,889,080,039	60.8	61.0	62.0	96.6	98.3
	(2) 収益化累計額	△ 14,839,793,134	△ 14,857,831,081	△ 14,882,169,384	△ 33.5	△ 33.0	△ 33.1	99.7	99.8
4	資 本 金	14,203,355,885	14,050,445,885	13,987,424,885	32.1	31.2	31.1	101.5	100.5
5	剰 余 金	1,156,260,275	1,252,045,132	1,075,661,030	2.6	2.8	2.4	107.5	116.4
	(1) 資 本 剰 余 金	153,734,198	163,064,697	30,740,868	0.3	0.4	0.1	500.1	530.4
	ア 補助金	1,872,970	1,872,970	1,872,970	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	イ 受贈財産評価額	151,861,228	161,191,727	28,867,898	0.3	0.4	0.1	526.1	558.4
	(2) 利 益 剰 余 金	1,002,526,077	1,088,980,435	1,044,920,162	2.3	2.4	2.3	95.9	104.2
	ア 建設改良積立金	938,936,960	940,836,960	940,836,960	2.1	2.1	2.1	99.8	100.0
	イ 当年度未処分利益剰余金	63,589,117	148,143,475	104,083,202	0.1	0.3	0.2	61.1	142.3
	負債資本合計	44,280,883,054	44,968,144,862	45,010,985,431	100.0	100.0	100.0	98.4	99.9

第7表 経営分析年度別比較表

分析項目		年度別		
		04(2022)	03(2021)	02(2020)
構成比率	1 固定資産構成比率	92.2	92.2	93.0
	2 固定負債構成比率	34.8	34.7	34.6
	3 自己資本構成比率	62.0	61.9	62.4
財務比率	4 固定比率	148.7	148.8	149.1
	5 固定資産対長期資本比率	95.2	95.3	95.9
	6 流動比率	247.8	235.8	233.3
	7 当座比率	235.1	234.8	232.3
	8 現金・預金比率	221.9	222.5	219.4
回転率	9 総資本回転率	0.0	0.0	0.0
	10 自己資本回転率	0.1	0.1	0.1
収益率	11 総資本利益率	0.0	0.1	0.2
	12 総収支比率	100.1	101.9	103.2
	13 営業収支比率	76.2	77.8	80.8

(注) 令和3(2021)年度から総務省が示している経営指標の算式を適用した。

(単位：%・回)

計 算 式	説 明
$\text{固定資産} \div (\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}) \times 100$	資産合計の中で固定資産の占める割合はどれくらいか。
$\text{固定負債} \div \text{負債資本合計} \times 100$	負債資本合計の中で固定負債の占める割合はどれくらいか。
$\text{自己資本} \div \text{負債資本合計} \times 100$ 自己資本 = 資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益	負債資本合計の中に自己資本がどれくらい含まれているか。
$\text{固定資産} \div \text{自己資本} \times 100$	自己資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{固定資産} \div (\text{自己資本} + \text{固定負債}) \times 100$	長期の負債資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100$	流動負債の返済能力がどれくらいあるか。
$(\text{現金} \cdot \text{預金} + \text{未収金} - \text{貸倒引当金}) \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\text{現金} \cdot \text{預金} \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$(\text{営業収益} + (\text{営業雑収益} - \text{受注工事収益})) \div \text{平均総資本}$ 総資本 = 資本 + 負債 平均 = (期首 + 期末) \div 2	負債資本合計が1年間に何回くらい回転するか。
$(\text{営業収益} + (\text{営業雑収益} - \text{受注工事収益})) \div ((\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2)$	自己資本が1年間に何回くらい回転するか。
$\text{経常利益} \div \text{平均総資本} \times 100$	負債資本合計に対してどれだけ純利益を上げたか。
$\text{総収益} \div \text{総費用} \times 100$	総費用に対してどれだけ総収益を上げたか。
$(\text{営業収益} + (\text{営業雑収益} - \text{受注工事収益})) \div \text{営業費用} \times 100$	営業費用に対してどれだけ営業収益を上げたか。

柏崎市下水道事業会計

(下水道事業会計)

1 決算の概要

令和4(2022)年度の下水道事業は、業務状況では、行政区域内人口の減少に伴い、水洗化人口が1,205人減の70,547人となった。普及率は、公共下水道事業が前年度に比べ0.3ポイント増の76.5%、農業集落排水事業が0.2ポイント減の16.2%で、全体では前年度に比べ0.2ポイント増の92.7%となった。

なお、有収水量について、公共下水道事業が前年度に比べ185千 m^3 (2.5%)の減、農業集落排水事業が14千 m^3 (1.2%)の減となり、全体で199千 m^3 (2.3%)減の8,379千 m^3 となっている。用途別では、農業集落排水事業の商業用が微増したほかは、すべて減少となっている。

施設整備について、公共下水道事業では、常盤台地区の浸水対策を目的とした鶴川左岸第5雨水調整池整備工事のうち、本体となる地下式貯留槽設置工事(土木、機械設備及び電気設備工事)を実施し、令和5(2023)年度に施工する公園復旧工事をもって完了見込みとなった。また柳橋町地内に整備予定の新調整池に係る鶴川右岸第2雨水調整池実施設計を開始し、昨今の記録的な豪雨への備えを順次強化している。

農業集落排水事業では、門出地区及び岡田地区の農業集落排水施設の機能強化に係る設計業務等に取り組み、中通地区においては汚水管の拡張工事を実施した。

経営成績では、総収益は使用料が増加したものの、営業外収益が減少したことにより、8,493万円(1.7%)減の48億6,685万円となった。総費用は、営業外費用の支払利息及び企業債取扱諸費が4,475万円(11.8%)減少したことなどにより、6,051万円(1.3%)減の46億2,481万円となった。

この結果、当年度は2億4,204万円の純利益を計上した。事業別内訳では、公共下水道事業が3億4,943万円の純利益、農業集落排水事業が1億738万円の純損失となった。

経営指標について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度に比べ0.5ポイント減の105.2%、使用料水準の妥当性を示す経費回収率は、前年度に比べ4.4ポイント減の109.4%となったが、いずれも指標の基準とされる100%を上回っている。

下水道事業

2 業務状況（資料第1表参照）

業務状況は、次のとおりである。

項目	単位	04(2022)年度	03(2021)年度	増減	対前年度比	備考
行政区域内人口	人	78,167	79,668	△1,501	98.1	3/31現在の住民基本台帳人口
供用人口	人	72,438	73,701	△1,263	98.3	公下 59,761 農排 12,677
普及率	%	92.7	92.5	0.2		公下 76.5 農排 16.2
水洗化人口	人	70,547	71,752	△1,205	98.3	公下 59,029 農排 11,518
水洗化率	%	97.4	97.4	0.0		公下 98.8 農排 90.9
水洗化世帯	戸	31,194	31,294	△100	99.7	公下 26,428 農排 4,766
年間汚水処理水量	m ³	9,489,316	9,666,119	△176,803	98.2	公下 8,195,880 農排 1,293,436
年間有収水量 [※]	m ³	8,379,651	8,579,634	△199,983	97.7	公下 7,152,703 農排 1,226,948
有収率	%	88.3	88.8	△0.5		公下 87.3 農排 94.9
一日処理能力	m ³	41,900	41,900	0	100.0	公下
		6,286	6,286	0	100.0	農排
一日最大処理水量	m ³	34,254	25,384	8,870	134.9	公下
		5,207	4,131	1,076	126.0	農排
晴天時一日平均処理水量	m ³	21,403	21,966	△563	97.4	公下
		3,385	3,636	△251	93.1	農排
年度末職員数	人	30	30	0	100.0	
当年度純損益	円	242,042,540	266,455,577	△24,413,037	90.8	公下 349,430,738
						農排 △107,388,198

※ 年間有収水量の内訳

(単位：m³・%)

用途	04(2022)年度		03(2021)年度		増減	対前年度比
	有収水量	構成比	有収水量	構成比		
家庭用	6,558,780	78.3	6,679,042	77.8	△120,262	98.2
商業用	816,309	9.7	845,138	9.9	△28,829	96.6
工業用	387,626	4.6	422,248	4.9	△34,622	91.8
官公用	616,936	7.4	633,206	7.4	△16,270	97.4
合計	8,379,651	100.0	8,579,634	100.0	△199,983	97.7

行政区域内人口は、前年度に比べ1,501人(1.9%)減少し78,167人、供用人口は、1,263人(1.7%)減少し72,438人、水洗化人口は、1,205人(1.7%)減少し70,547人、水洗化世帯数は、100戸(0.3%)減少し31,194戸となっている。年度末普及率は、0.2ポイント増加して92.7%となり、水洗化率は前年度と同率の97.4%となっている。

年間汚水処理水量は、176千m³(1.8%)減少し9,489千m³、年間有収水量は、199千m³(2.3%)減少し8,379千m³となっている。有収率は、0.5ポイント減少し88.3%となっている。

なお、当年度の施設整備の状況は、次のとおりである。

○ 施設整備の状況

		工 事 内 容	施 工 量	工 事 費
公 共 下 水 道	1	拡張・増設工事 公共ます設置に伴う取付工事	10 か所	円 32,056,190
			計	32,056,190
	2	改良・改築工事 自然環境浄化センター改築更新（脱水設備）実施設計業務委託 石地アメニティライフセンター改築更新実施設計業務委託 中部第一処理分区ほかマンホール蓋改築工事 茨目三丁目地内公共ます（汚中五－857号枝線）移設工事 鵜川左岸第5雨水調整池整備（土木）工事 鵜川左岸第5雨水調整池整備（機械設備）工事 鵜川左岸第5雨水調整池整備（電気設備）工事 鵜川左岸第5雨水調整池整備（公園復旧）工事 鵜川右岸第2雨水調整池実施設計調査業務委託 葦藪川10号雨水幹線改良工事 横山川4号雨水幹線改良工事 横－25～33号枝線改良工事 納屋4号雨水幹線樋門改良工事 鵜左四－61～62号枝線実施設計業務委託 鵜右二－44～47号枝線測量設計業務委託	一式	9,790,000
			一式	18,270,000
			一式	55,798,198
			一式	6,911,946
			一式	752,666,500
			一式	53,850,000
			一式	19,000,000
			一式	25,400,000
			一式	35,565,200
			一式	84,818,523
			一式	97,582,432
			一式	16,996,536
			一式	23,370,637
一式	2,530,000			
一式	4,407,700			
	計	1,206,957,672		
3	固定資産購入 雨水幹線移設に伴う用地 ADサーバ及びファイルサーバ 自然環境浄化センター液晶プロジェクト	19.00 m ²	440,800	
		一式	828,960	
		一式	118,800	
		計	1,388,560	
公共下水道 計				1,240,402,422
		工 事 内 容	施 工 量	工 事 費
農 業	1	拡張・増設工事 中通地区污水管拡張工事 公共ます設置に伴う取付工事	一式	円 10,243,205
			6 か所	16,313,692
			計	26,556,897
集 落	2	改良・改築工事 門出地区機能強化対策実施設計業務委託 岡田地区調査計画策定業務委託	一式	5,995,000
			一式	2,864,400
			計	8,859,400
排 水	3	固定資産購入 ADサーバ及びファイルサーバ	一式	207,240
			計	207,240
農業集落排水 計				35,623,537
合 計				1,276,025,959

下水道事業

3 決算状況（資料第2表、第3表参照）

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	執 行 率		
収	公共下水道事業収益	3,871,745,000	3,854,247,128	△17,497,872	99.5	
	営 業 収 益	1,732,190,000	1,701,282,388	△30,907,612	98.2	
	公共下水道使用料	1,383,218,000	1,367,700,240	△15,517,760	98.9	
	雨水負担金	348,972,000	333,582,148	△15,389,852	95.6	
	営 業 外 収 益	2,139,422,000	2,152,817,461	13,395,461	100.6	
	受 取 利 息	101,000	2,600	△98,400	2.6	
	補 助 金	968,695,000	973,589,981	4,894,981	100.5	
	長期前受金戻入	1,155,376,000	1,164,142,090	8,766,090	100.8	
	雑 収 益	15,250,000	15,082,790	△167,210	98.9	
	特 別 利 益	133,000	147,279	14,279	110.7	
	過年度損益 修正の その他	123,000	147,279	24,279	119.7	
	特別利益	10,000	0	△10,000	0.0	
	入	農業集落排水事業収益	1,169,221,000	1,157,299,218	△11,921,782	99.0
		営 業 収 益	234,012,000	223,403,711	△10,608,289	95.5
		集落排水施設使用料	234,012,000	223,403,711	△10,608,289	95.5
営 業 外 収 益		935,096,000	930,678,223	△4,417,777	99.5	
受 取 利 息		10,000	0	△10,000	0.0	
補 助 金		363,265,000	363,265,000	0	100.0	
長期前受金戻入		563,538,000	559,524,652	△4,013,348	99.3	
雑 収 益		8,283,000	7,888,571	△394,429	95.2	
特 別 利 益		113,000	3,217,284	3,104,284	2,847.2	
過年度損益 修正の その他		103,000	3,217,284	3,114,284	3,123.6	
特別利益		10,000	0	△10,000	0.0	
合 計		5,040,966,000	5,011,546,346	△29,419,654	99.4	

（注）執行率は、決算額／予算額で算出した。（以下同じ。）

下水道事業

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率
公共下水道事業費用	3,622,775,000	3,470,727,656	152,047,344	95.8
営業費用	3,299,886,000	3,180,571,939	119,314,061	96.4
管 渠 費	1,585,335,000	1,569,418,673	15,916,327	99.0
ポ ン プ 場 費	121,759,000	106,854,097	14,904,903	87.8
処 理 場 費	936,220,000	880,664,111	55,555,889	94.1
雨 水 費	438,855,000	414,282,285	24,572,715	94.4
総 係 費	217,717,000	209,352,773	8,364,227	96.2
営業外費用	316,448,000	288,959,790	27,488,210	91.3
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	251,448,000	248,749,026	2,698,974	98.9
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	45,644,000	20,855,400	24,788,600	45.7
雑 支 出	19,356,000	19,355,364	636	100.0
特別損失	5,641,000	1,195,927	4,445,073	21.2
過 年 度 損 益 損 修 正	5,641,000	1,195,927	4,445,073	21.2
予 備 費	800,000	0	800,000	0.0
予 備 費	800,000	0	800,000	0.0
農業集落排水事業費用	1,319,082,000	1,268,381,615	50,700,385	96.2
営業費用	1,227,230,000	1,181,663,531	45,566,469	96.3
管 渠 費	751,099,000	725,536,472	25,562,528	96.6
処 理 場 費	427,247,000	408,590,607	18,656,393	95.6
総 係 費	48,884,000	47,536,452	1,347,548	97.2
営業外費用	87,291,000	86,436,699	854,301	99.0
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	87,291,000	86,436,699	854,301	99.0
特別損失	4,361,000	281,385	4,079,615	6.5
過 年 度 損 益 損 修 正	4,361,000	281,385	4,079,615	6.5
予 備 費	200,000	0	200,000	0.0
予 備 費	200,000	0	200,000	0.0
合 計	4,941,857,000	4,739,109,271	202,747,729	95.9

事業収益は、予算額50億4,096万円に対し、決算額は50億1,154万円(執行率99.4%)で、差引き△2,941万円となっている。これは主に、営業収益△4,151万円によるものである。

事業費用は、予算額49億4,185万円に対し、決算額は47億3,910万円(執行率95.9%)で、差引き2億274万円の不用額が生じている。これは主に、処理場費7,421万円、管渠費4,147万円などによるものである。

下水道事業

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の決算状況は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	予算額に対する 決算額の増減、 不 用 額	執行率		
収 入	資 本 的 収 入	2,346,913,000	2,098,170,561	—	△248,742,439	89.4	
	企 業 債	1,519,700,000	1,362,800,000	—	△156,900,000	89.7	
	企 業 債	1,519,700,000	1,362,800,000	—	△156,900,000	89.7	
	受益者負担金分担金	22,142,000	11,479,040	—	△10,662,960	51.8	
	受益者負担金 分 担 金	22,142,000	11,479,040	—	△10,662,960	51.8	
	工 事 負 担 金	13,250,000	1,454,521	—	△11,795,479	11.0	
	工 事 負 担 金	13,250,000	1,454,521	—	△11,795,479	11.0	
	出 資 金	7,700,000	6,000,000	—	△1,700,000	77.9	
	出 資 金	7,700,000	6,000,000	—	△1,700,000	77.9	
	補 助 金	784,101,000	716,437,000	—	△67,664,000	91.4	
	国庫補助金	551,212,000	483,467,000	—	△67,745,000	87.7	
	他会計補助金	232,889,000	232,970,000	—	81,000	100.0	
	固定資産売却代金	20,000	0	—	△20,000	0.0	
	固定資産売却代金	20,000	0	—	△20,000	0.0	
	支 出	資 本 的 支 出	4,075,481,890	3,775,845,960	225,519,390	74,116,540	92.6
		建 設 改 良 費	1,575,660,890	1,276,025,959	225,519,390	74,115,541	81.0
		拡 張 費	52,190,000	22,406,600	0	29,783,400	42.9
		改 良 費	1,407,235,890	1,148,156,455	225,519,390	33,560,045	81.6
		固定資産購入費	8,378,000	1,595,800	0	6,782,200	19.0
事 務 費		107,857,000	103,867,104	0	3,989,896	96.3	
企 業 債 償 還 金		2,499,821,000	2,499,820,001	0	999	100.0	
企 業 債 償 還 金		2,499,821,000	2,499,820,001	0	999	100.0	
収 入 不 足 額	1,728,568,890	1,677,675,399					

資本的収入は、予算額23億4,691万円に対し、決算額は20億9,817万円（執行率89.4%）で、差引き△2億4,874万円となっている。これは主に、企業債△1億5,690万円によるものである。

資本的支出は、予算額40億7,548万円に対し、決算額は37億7,584万円（執行率92.6%）、翌年度繰越額2億2,551万円*で、差引き7,411万円の不用額が生じている。これは主に、改良費3,356万円、拡張費2,978万円などによるものである。

資本的収入決算額20億9,817万円に対し、資本的支出決算額は37億7,584万円で、差引収入不足額は16億7,767万円となっている。

この収入不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,970万円、過年度分損益勘定留保資金5,890万円、当年度分損益勘定留保資金13億905万円及び減債積立金2億6,000万円で補填している。

※ 翌年度繰越額の内訳

（単位：円）

区 分	事 業 名	翌年度繰越額
改 良 費	鵜川左岸第5雨水調整池整備工事	154,519,390
	自然環境浄化センター汚泥濃縮槽耐震診断業務委託	17,000,000
	西部第三処理分区マンホール蓋改築工事	4,000,000
	門出地区中継ポンプ機能強化工事	50,000,000
	合 計	225,519,390

下水道事業

4 経営成績（資料第4表、第5表参照）

(1) 経営収支

経営収支は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	04(2022)年度	03(2021)年度	増 減 額	対前年度比
総 収 益	4,866,855,282	4,951,785,698	△84,930,416	98.3
公共下水道事業	3,729,881,653	3,793,166,455	△63,284,802	98.3
農業集落排水事業	1,136,973,629	1,158,619,243	△21,645,614	98.1
総 費 用	4,624,812,742	4,685,330,121	△60,517,379	98.7
公共下水道事業	3,380,450,915	3,439,697,384	△59,246,469	98.3
農業集落排水事業	1,244,361,827	1,245,632,737	△1,270,910	99.9
損 益	242,042,540	266,455,577	△24,413,037	90.8
公共下水道事業	349,430,738	353,469,071	△4,038,333	98.9
農業集落排水事業	△107,388,198	△87,013,494	△20,374,704	123.4
総 収 支 比 率	105.2	105.7		

総収益48億6,685万円に対し、総費用は46億2,481万円で、差引き2億4,204万円の純利益となっている。なお、純利益は、前年度に比べ△2,441万円となっている。

ア 公共下水道事業

収益37億2,988万円に対し、費用は33億8,045万円で、差引き3億4,943万円の純利益となっている。

イ 農業集落排水事業

収益11億3,697万円に対し、費用は12億4,436万円で、差引き1億738万円の純損失となっている。

(2) 総収益

総収益の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	04(2022)年度		03(2021)年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
公共下水道事業収益	3,729,881,653	76.6	3,793,166,455	76.6	△63,284,802	98.3
営業収益	1,577,037,498	32.4	1,578,612,587	31.9	△1,575,089	99.9
公共下水道 使用料	1,243,455,350	25.5	1,223,920,173	24.7	19,535,177	101.6
雨水負担金	333,582,148	6.9	354,692,414	7.2	△21,110,266	94.0
営業外収益	2,152,696,876	44.2	2,214,467,659	44.7	△61,770,783	97.2
受取利息	2,600	0.0	4,806	0.0	△2,206	54.1
補助金	973,589,981	20.0	959,330,370	19.4	14,259,611	101.5
長期前受金 戻入	1,164,142,090	23.9	1,235,196,093	24.9	△71,054,003	94.2
雑収益	14,962,205	0.3	19,936,390	0.4	△4,974,185	75.0
特別利益	147,279	0.0	86,209	0.0	61,070	170.8
過年度損益 修正益	147,279	0.0	86,209	0.0	61,070	170.8
農業集落排水事業収益	1,136,973,629	23.4	1,158,619,243	23.4	△21,645,614	98.1
営業収益	203,110,769	4.2	196,362,955	4.0	6,747,814	103.4
集落排水施設 使用料	203,110,769	4.2	196,362,955	4.0	6,747,814	103.4
営業外収益	930,645,576	19.1	960,136,895	19.4	△29,491,319	96.9
補助金	363,265,000	7.5	377,905,000	7.6	△14,640,000	96.1
長期前受金 戻入	559,524,652	11.5	573,284,909	11.6	△13,760,257	97.6
雑収益	7,855,924	0.2	8,946,986	0.2	△1,091,062	87.8
特別利益	3,217,284	0.1	2,119,393	0.0	1,097,891	151.8
過年度損益 修正益	3,217,284	0.1	2,119,393	0.0	1,097,891	151.8
合 計	4,866,855,282	100.0	4,951,785,698	100.0	△84,930,416	98.3

総収益は48億6,685万円で、前年度に比べ△8,493万円(△1.7%)となっている。

ア 公共下水道事業

収益は37億2,988万円で、前年度に比べ△6,328万円(△1.7%)となっている。これは主に、長期前受金戻入△7,105万円によるものである。

イ 農業集落排水事業

収益は11億3,697万円で、前年度に比べ△2,164万円(△1.9%)となっている。これは主に、補助金△1,464万円によるものである。

下水道事業

(3) 総費用

総費用の内訳と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	04(2022)年度		03(2021)年度		増 減 額	対前年 度 比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
公共下水道事業費用	3,380,450,915	73.1	3,439,697,384	73.4	△59,246,469	98.3
営業費用	3,111,259,271	67.3	3,134,742,285	66.9	△23,483,014	99.3
管渠費	1,557,386,201	33.7	1,557,284,858	33.2	101,343	100.0
ポンプ場費	105,480,431	2.3	119,436,495	2.5	△13,956,064	88.3
処理場費	840,342,125	18.2	830,542,283	17.7	9,799,842	101.2
雨水費	405,756,849	8.8	432,421,622	9.2	△26,664,773	93.8
総係費	202,293,665	4.4	195,057,027	4.2	7,236,638	103.7
営業外費用	268,104,390	5.8	302,854,939	6.5	△34,750,549	88.5
支払利息及び 企業債取扱諸費	248,749,026	5.4	282,350,608	6.0	△33,601,582	88.1
雑支出	19,355,364	0.4	20,504,331	0.4	△1,148,967	94.4
特別損失	1,087,254	0.0	2,100,160	0.0	△1,012,906	51.8
過年度損益 修正損	1,087,254	0.0	2,100,160	0.0	△1,012,906	51.8
農業集落排水事業費用	1,244,361,827	26.9	1,245,632,737	26.6	△1,270,910	99.9
営業費用	1,157,669,298	25.0	1,146,754,009	24.5	10,915,289	101.0
管渠費	720,226,898	15.6	721,822,209	15.4	△1,595,311	99.8
処理場費	391,463,248	8.5	380,900,898	8.1	10,562,350	102.8
総係費	45,979,152	1.0	44,030,902	0.9	1,948,250	104.4
営業外費用	86,436,699	1.9	97,586,739	2.1	△11,150,040	88.6
支払利息及び 企業債取扱諸費	86,436,699	1.9	97,586,739	2.1	△11,150,040	88.6
特別損失	255,830	0.0	1,291,989	0.0	△1,036,159	19.8
過年度損益 修正損	255,830	0.0	1,291,989	0.0	△1,036,159	19.8
合 計	4,624,812,742	100.0	4,685,330,121	100.0	△60,517,379	98.7

総費用は46億2,481万円で、前年度に比べ△6,051万円(△1.3%)となっている。

ア 公共下水道事業

費用は33億8,045万円で、前年度に比べ△5,924万円(△1.7%)となっている。これは主に、支払利息及び企業債取扱諸費△3,360万円によるものである。

イ 農業集落排水事業

費用は12億4,436万円で、前年度に比べ△127万円(△0.1%)となっている。

総費用の主なものは、次のとおりである。

○ 総費用の主なもの（性質別）

（単位：円・％）

区 分	04(2022)年度		03(2021)年度		増 減 額	対前年 度 比	
	金 額	構成比	金 額	構成比			
人 件 費	152,055,968	3.3	140,554,264	3.0	11,501,704	108.2	
物件費その他の経費	4,472,756,774	96.7	4,544,775,857	97.0	△72,019,083	98.4	
同 上 の う ち 主 な も の	減 価 償 却 費	3,225,114,375	69.7	3,217,810,221	68.7	7,304,154	100.2
	委 託 料	439,876,023	9.5	465,407,605	9.9	△25,531,582	94.5
	企 業 債 利 息	335,185,725	7.2	379,937,347	8.1	△44,751,622	88.2
	修 繕 費	177,686,050	3.8	109,648,159	2.3	68,037,891	162.1
	電 力 料	149,959,414	3.2	117,910,288	2.5	32,049,126	127.2
	手 数 料	52,905,308	1.1	52,620,366	1.1	284,942	100.5
	そ の 他 雑 支 出	19,355,364	0.4	20,504,331	0.4	△1,148,967	94.4
	薬 品 費	19,342,520	0.4	17,144,520	0.4	2,198,000	112.8
	賃 借 料	14,802,932	0.3	14,618,612	0.3	184,320	101.3
	通 信 運 搬 費	13,944,043	0.3	13,769,284	0.3	174,759	101.3
合 計	4,624,812,742	100.0	4,685,330,121	100.0	△60,517,379	98.7	

（注）人件費は、給料、手当等（児童手当を除く）、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

下水道事業

(4) 使用料単価及び処理原価

使用料単価及び処理原価の年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	04(2022)年度	03(2021)年度	増 減 額	対前年度比
使 用 料 単 価	172.63	165.54	7.09	104.3
処 理 原 価	306.24	293.57	12.67	104.3
損 益	△133.61	△128.03	△5.58	

○ 使用料等の年度比較

(単位：円・m³・%)

区 分	04(2022)年度	03(2021)年度	増 減	対前年度比
使 用 料	1,446,566,119	1,420,283,128	26,282,991	101.9
営業費用+営業外費用 - 雨水負担金 - 長期前受金戻入	2,566,220,768	2,518,764,556	47,456,212	101.9
有 収 水 量	8,379,651	8,579,634	△199,983	97.7

※ 公共下水道事業及び農業集落排水事業の合計値である。

(注)

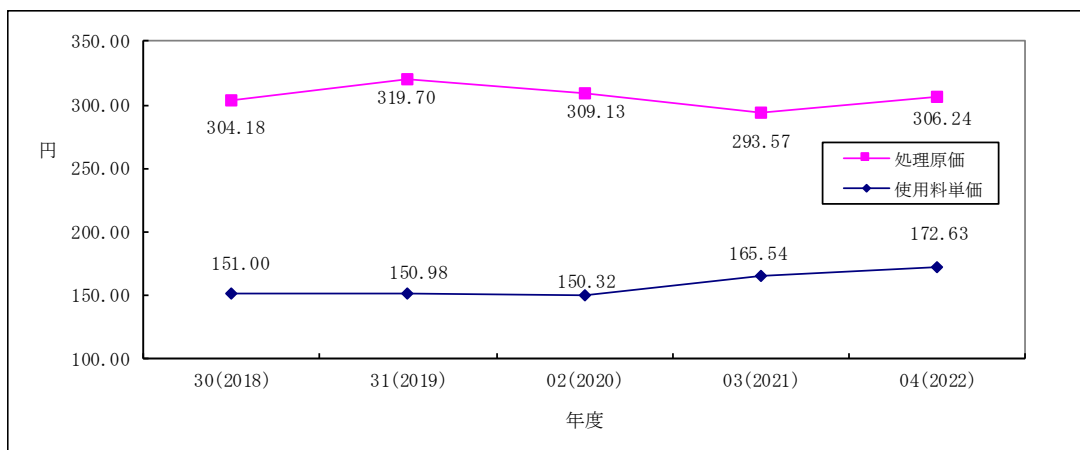
$$\text{使用料単価} = \frac{\text{使用料}}{\text{有収水量}}$$

$$\text{処理原価} = \frac{\text{営業費用+営業外費用-雨水負担金-長期前受金戻入}}{\text{有収水量}}$$

有収水量1m³当たりの使用料単価は172円63銭で、前年度に比べ7円9銭(4.3%)の増となっている。処理原価は306円24銭で、前年度に比べ12円67銭(4.3%)の増となっている。これは主に、使用料の増加と、有収水量が減少したことによるものである。

その結果、使用料単価と処理原価の差額は、前年度に比べ5円58銭拡大し、133円61銭となった。

○ 使用料単価及び処理原価の推移



5 財政状態（資料第6表参照）

(1) 資産

当年度末における資産の内容と年度比較は、次のとおりである。

（単位：円・％）

区 分	04 (2022) 年度		03 (2021) 年度		増 減 額	対前年度比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
固 定 資 産	84,095,433,661	97.1	86,120,072,692	98.0	△2,024,639,031	97.6
有形固定資産※	84,083,375,888	97.1	86,105,814,919	98.0	△2,022,439,031	97.7
無形固定資産	12,057,773	0.0	14,257,773	0.0	△2,200,000	84.6
流 動 資 産	2,541,796,326	2.9	1,770,733,854	2.0	771,062,472	143.5
現金及び預金	2,437,862,423	2.8	1,636,393,339	1.9	801,469,084	149.0
未 収 金	101,925,103	0.1	132,331,715	0.2	△30,406,612	77.0
前 払 金	8,800	0.0	8,800	0.0	0	100.0
その他流動資産	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
資 産 合 計	86,637,229,987	100.0	87,890,806,546	100.0	△1,253,576,559	98.6

資産は866億3,722万円で、前年度に比べ△12億5,357万円（△1.4％）となっている。

※ 有形固定資産の内訳

（単位：円・％）

区分	科 目	04 (2022) 年度	03 (2021) 年度	増 減 額	対前年度比
公 共 下 水 道	管 渠 設 備	37,362,275,782	38,692,768,135	△1,330,492,353	96.6
	ポ ン プ 場 設 備	1,995,402,937	2,087,097,010	△91,694,073	95.6
	処 理 場 設 備	7,666,618,860	8,136,889,025	△470,270,165	94.2
	雨 水 設 備	9,132,483,180	9,413,365,870	△280,882,690	97.0
	業 務 設 備	94,479,293	100,297,351	△5,818,058	94.2
農 業 集 落 排 水	管 渠 設 備	21,538,335,409	22,179,847,338	△641,511,929	97.1
	処 理 場 設 備	4,602,923,165	4,819,710,171	△216,787,006	95.5
	業 務 設 備	1,606,500	1,493,760	112,740	107.5
建 設 仮 勘 定		1,689,250,762	674,346,259	1,014,904,503	250.5

ア 固定資産

固定資産は840億9,543万円で、資産の97.1％を占め、前年度に比べ△20億2,463万円（△2.4％）となっている。これは、有形固定資産の減価償却によるものである。

下水道事業

イ 流動資産

流動資産は25億4,179万円で、資産の2.9%を占め、前年度に比べ7億7,106万円(43.5%)の増となっている。これは主に、現金及び預金8億146万円の増によるものである。

(2) 負債及び資本

当年度末における負債及び資本の内容と年度比較は、次のとおりである。

(単位：円・%)

区 分	04(2022)年度		03(2021)年度		増 減 額	対前年 度 比	
	金 額	構成比	金 額	構成比			
負 債	固 定 負 債	22,178,134,147	25.6	23,231,192,527	26.4	△1,053,058,380	95.5
	企業債* ¹	21,397,600,924	24.7	22,441,902,304	25.5	△1,044,301,380	95.3
	引当金* ²	780,533,223	0.9	789,290,223	0.9	△8,757,000	98.9
	流 動 負 債	3,409,081,830	3.9	2,834,722,313	3.2	574,359,517	120.3
	企業債* ¹	2,407,101,380	2.8	2,499,820,001	2.8	△92,718,621	96.3
	未 払 金	945,426,666	1.1	287,401,712	0.3	658,024,954	329.0
	引当金* ²	16,713,000	0.0	15,705,000	0.0	1,008,000	106.4
	預 り 金	37,840,784	0.0	29,795,600	0.0	8,045,184	127.0
	その他流動負債	2,000,000	0.0	2,000,000	0.0	0	100.0
	繰 延 収 益	49,255,338,853	56.9	50,278,259,089	57.2	△1,022,920,236	98.0
	長期前受金	79,472,703,895	91.7	78,773,676,832	89.6	699,027,063	100.9
	収益化累計額	△30,217,365,042	△34.9	△28,495,417,743	△32.4	△1,721,947,299	106.0
	合 計	74,842,554,830	86.4	76,344,173,929	86.9	△1,501,619,099	98.0
	資 本	資 本 金	4,969,070,469	5.7	4,913,070,469	5.6	56,000,000
剰 余 金		6,825,604,688	7.9	6,633,562,148	7.5	192,042,540	102.9
資本剰余金		5,296,001,589	6.1	5,296,001,589	6.0	0	100.0
利益剰余金		1,529,603,099	1.8	1,337,560,559	1.5	192,042,540	114.4
合 計		11,794,675,157	13.6	11,546,632,617	13.1	248,042,540	102.1
負債・資本合計	86,637,229,987	100.0	87,890,806,546	100.0	△1,253,576,559	98.6	

(注) 収益化累計額はマイナス要因のため、△表示としたものであるが、対前年度比は正数値として算出した。

負債は748億4,255万円で、前年度に比べ△15億161万円(△2.0%)となっている。

資本は117億9,467万円で、前年度に比べ2億4,804万円(2.1%)の増となっている。

※¹ 企業債の年度末残高の状況

(単位：円・%)

区 分	04(2022)年度	03(2021)年度	増 減 額	対前年度比
前 年 度 末 残 高	24,941,722,305	26,374,075,017	△1,432,352,712	94.6
当 年 度 借 入 高	1,362,800,000	1,113,400,000	249,400,000	122.4
当 年 度 償 還 高	2,499,820,001	2,545,752,712	△45,932,711	98.2
当 年 度 末 残 高	23,804,702,304	24,941,722,305	△1,137,020,001	95.4

(注) 当年度末残高のうち、後年度に一般会計が負担すると見込まれる企業債の償還額は、146億6,819万円となっている。

※² 引当金の内訳

(単位：円・%)

科 目	04(2022)年度	03(2021)年度	増 減 額	対前年度比	
固定負債	退職給付引当金	252,044,808	215,496,808	36,548,000	117.0
	修繕引当金	528,488,415	573,793,415	△45,305,000	92.1
流動負債	賞与引当金	16,713,000	15,705,000	1,008,000	106.4

(注1) 退職給付引当金は、3,654万円を計上した。

(注2) 修繕引当金は、4,530万円を取り崩した。

(注3) 賞与引当金は、1,570万円を取り崩し、1,671万円を計上した。

ア 固定負債

固定負債は221億7,813万円で、負債資本合計の25.6%を占め、前年度に比べ△10億5,305万円(△4.5%)となっている。これは主に、企業債△10億4,430万円によるものである。

イ 流動負債

流動負債は34億908万円で、負債資本合計の3.9%を占め、前年度に比べ5億7,435万円(20.3%)の増となっている。これは主に、未払金6億5,802万円によるものである。

ウ 繰延収益

繰延収益は492億5,533万円で、負債資本合計の56.9%を占め、前年度に比べ、△10億2,292万円(△2.0%)となっている。これは、固定資産取得時に交付された補助金等の長期前受金が6億9,902万円増えたが、固定資産の減価償却、除却に伴う償却見合い分の収益化による収益化累計額(マイナス要因)が17億2,194万円減少したことによるものである。

下水道事業

エ 資本金

資本金は49億6,907万円で、負債資本合計の5.7%を占め、前年度に比べ5,600万円(1.1%)の増となっている。

これは、主に前年度未処分利益剰余金の処分による資本金への組入れ5,000万円によるものである。

オ 剰余金

剰余金は68億2,560万円で、負債資本合計の7.9%を占め、前年度に比べ1億9,204万円(2.9%)の増となっている。なお、未処分利益剰余金5億1,160万円は、減債積立金の積立て2億5,000万円及び資本金への組入れ2億6,000万円により、160万円が繰越利益剰余金となる見込みである。

6 キャッシュ・フロー計算書

(令和4(2022)年4月1日から令和5(2023)年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	04(2022)年度	03(2021)年度	増減額
当年度純利益	242,042,540	266,455,577	△ 24,413,037
減価償却費	3,225,114,375	3,217,749,921	7,364,454
減損損失	0	0	0
固定資産除却費	411,070	100,894,735	△ 100,483,665
引当金の増減額(△は減少)	△ 7,749,000	△ 49,713,095	41,964,095
長期前受金戻入額	△ 1,723,666,742	△ 1,808,420,702	84,753,960
受取利息及び受取配当金	△ 2,600	△ 4,806	2,206
支払利息	335,185,725	379,937,347	△ 44,751,622
有形固定資産売却損益(△は益)	0	0	0
未収金の増減額(△は増加)	30,406,612	△ 31,592,960	61,999,572
前払費用の増減額(△は増加)	0	△ 8,800	8,800
未払金の増減額(△は減少)	658,024,954	△ 496,417,834	1,154,442,788
たな卸資産の増減額(△は増加)	0	0	0
預り金の増減額(△は減少)	8,045,184	8,172,424	△ 127,240
前受金の増減額(△は減少)	0	0	0
保管有価証券の増減額(△は増加)	0	0	0
預り有価証券の増減額(△は減少)	0	0	0
小計	2,767,812,118	1,587,051,807	1,180,760,311
利息及び配当金の受取額	2,600	4,806	△ 2,206
利息の支払額	△ 335,185,725	△ 379,937,347	44,751,622
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,432,628,993	1,207,119,266	1,225,509,727
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,175,608,914	△ 982,103,091	△ 193,505,823
有形固定資産の売却による収入	0	0	0
無形固定資産の取得による支出	0	0	0
無形固定資産の売却による収入	0	0	0
有価証券の取得による支出	0	0	0
有価証券の売却による収入	0	0	0
国庫補助金等による収入	675,469,006	640,564,157	34,904,849
貸付金の返還による収入	0	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 500,139,908	△ 341,538,934	△ 158,600,974
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入による収入	0	0	0
一時借入金返済による支出	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	660,600,000	502,900,000	157,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,998,954,619	△ 2,045,955,752	47,001,133
その他の企業債による収入	702,200,000	610,500,000	91,700,000
その他の企業債の償還による支出	△ 500,865,382	△ 499,796,960	△ 1,068,422
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金の返済による支出	0	0	0
その他の他会計借入金による収入	0	0	0
その他の他会計借入金の返済による支出	0	0	0
他会計からの出資による収入	6,000,000	0	6,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,131,020,001	△ 1,432,352,712	301,332,711
資金に係る換算差額	0	0	0
資金増加額(又は減少額)	801,469,084	△ 566,772,380	1,368,241,464
資金期首残高	1,636,393,339	2,203,165,719	△ 566,772,380
資金期末残高	2,437,862,423	1,636,393,339	801,469,084

業務活動、投資活動及び財務活動の3区分からなる当年度の資金は、前年度に比べ8億146万円増加し、資金期末残高は24億3,786万円となっている。

下水道事業

7 経営分析（資料第7表参照）

主な経営分析項目により、前年度と対比、検討してみると次のとおりである。

(1) 構成比率

ア 自己資本構成比率

当年度は70.5%で、前年度の70.3%に対し、0.2ポイント高くなっている。

これは、企業債が減少し、利益剰余金が増加したためである。

〔 負債資本合計に対する自己資本（資本金、剰余金及び繰延収益）の割合を示すもので、この比率が高いほど経営の安定性が高いとされている。 〕

(2) 財務比率

ア 固定資産対長期資本比率

当年度は101.0%で、前年度の101.3%に対し、0.3ポイント低くなっている。これは固定資産が減少したためである。

〔 固定資産の調達が自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、100%以下が望ましいとされている。 〕

イ 流動比率

当年度は74.6%で、前年度の62.5%に対し、12.1ポイント高くなっている。これは、現金及び預金が増加したためである。

〔 1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものであり、流動性を確保するためには流動資産が流動負債の100%以上あることが望まれる。 〕

(3) 収益率

ア 総収支比率

当年度は105.2%で、前年度の105.7%に対し、0.5ポイント低くなっている。これは、長期前受金戻入が減少したためである。

〔 総費用に対してどれだけの総収益をあげたかをみるものである。 〕

イ 営業収支比率

当年度は41.7%で、前年度の41.5%に対し、0.2ポイント高くなっている。これは、公共下水道使用料及び集落排水使用料が増加し、雨水費が減少したためである。

営業活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断されるものである。

8 審査意見

下水道事業の経営環境については、家庭用、商業用、工業用及び官公用の全ての用途において、前年度から有収水量が減少し、依然として厳しい状況となっている。

今後の事業運営に当たっては、令和3（2021）年12月に改定した「柏崎市公営企業中期経営計画2017【改定版】」に則り、汚水処理量に見合う施設規模の最適化や処理形態を見据えた上での計画的な設備投資をするとともに、適正な料金水準に向けて、より一層の経営の効率化を図り、健全な財政運営の維持に努めることを望むものである。

なお、当年度の純利益は、令和3（2021）年7月の料金改定が年間を通じて適用されたものの、営業外収益の減少によって2億4,204万円となり、前年度に比べ2,441万円下回る状況となった。人口の減少や節水器具の普及などにより長期的な有収水量の減少が続いている状況に加え、今後も、施設・設備の更新が計画されていることから、引き続き純利益を確保して、交付金も活用するなど健全な財政運営に努められたい。

また、下水管渠、施設の改築更新・機能強化の継続及び浸水対策を積極的に推進し、災害に強く快適に暮らせる生活基盤の構築を期待するものである。

附 下水道事業決算審査資料

第1表 業務実績年度別比較表

項 目		単 位	業 務 実 績		
			04(2022)	03(2021)	02(2020)
1	行政区域内人口	人	78,167	79,668	81,071
2	供用人口	人	72,438	73,701	74,903
3	区域内人口普及率	%	92.7	92.5	92.4
4	水洗化人口	人	70,547	71,752	72,911
5	水洗化率	%	97.4	97.4	97.3
6	水洗化世帯数	戸	31,194	31,294	31,335
7	年間処理水量	m ³	8,195,880	8,338,982	8,593,443
			1,293,436	1,327,137	1,397,141
8	一日処理能力	m ³	41,900	41,900	41,900
			6,286	6,286	6,286
9	一日最大処理水量	m ³	34,254	25,384	28,427
			5,207	4,131	4,466
10	晴天時一日平均処理水量	m ³	21,403	21,966	22,340
			3,385	3,636	3,645
11	負荷率	%	62.5	86.5	78.6
			65.0	88.0	81.6
12	最大稼働率	%	81.8	60.6	67.8
			82.8	65.7	71.0
13	施設利用率	%	51.1	52.4	53.3
			53.8	57.8	58.0
14	年間有収水量	m ³	8,379,651	8,579,634	8,802,533
15	有収率	%	88.3	88.8	88.1
16	一日平均有収水量	m ³	22,958	23,506	24,117
17	1 m ³ 当たり使用料単価	円	172.63	165.54	150.32
18	1 m ³ 当たり処理原価	円	306.24	293.57	309.13
19	年度末職員数	人	30	30	31

(注1) すう勢比率は、令和2(2020)年度を基準年度とした。(以下同じ。)

(注2) 二段の項目は、上段は公下、下段は農排である。

下水道事業

03(2021)年度に 対する04(2022) 年度の比率	す う 勢 比 率		備 考
	04(2022)	03(2021)	
% 98.1	% 96.4	% 98.3	3/31現在の住民基本台帳人口
98.3	96.7	98.4	公下 59,761 農排 12,677
			公下 76.5 農排 16.2
98.3	96.8	98.4	公下 59,029 農排 11,518
			公下 98.8 農排 90.9
99.7	99.6	99.9	公下 26,428 農排 4,766
98.3	95.4	97.0	合計 9,489,316
97.5	92.6	95.0	
100.0	100.0	100.0	
100.0	100.0	100.0	
134.9	120.5	89.3	
126.0	116.6	92.5	
97.4	95.8	98.3	
93.1	92.9	99.8	
			(一日平均処理水量÷一日最大処理水量)×100
			(一日最大処理水量÷一日処理能力)×100
			(一日平均処理水量÷一日処理能力)×100
97.7	95.2	97.5	公下 7,152,703 農排 1,226,948
			(年間有収水量÷年間処理水量)×100 公下 87.3 農排 94.9
97.7	95.2	97.5	年間有収水量÷年間日数 公下 19,596 農排 3,362
104.3	114.8	110.1	施設使用料÷有収水量
104.3	99.1	95.0	(営業費用+営業外費用-雨水負担金-長期前受金戻入) ÷有収水量
100.0	96.8	96.8	損益勘定職員 18 資本勘定職員 12

下水道事業

第2表 収益的收入支出予算決算年度別比較表

科目	区分 年度	予 算 額			決 算 額		
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)
収入	1 公共下水道事業収益	3,871,745,000	4,041,613,000	4,250,499,000	3,854,247,128	3,915,818,641	3,990,756,058
	(1) 営業収益	1,732,190,000	1,719,506,000	1,656,185,000	1,701,282,388	1,700,870,775	1,483,522,867
	(2) 営業外収益	2,139,422,000	2,322,061,000	2,594,246,000	2,152,817,461	2,214,861,657	2,507,083,877
	(3) 特別利益	133,000	46,000	68,000	147,279	86,209	149,314
	2 農業集落排水事業収益	1,169,221,000	1,182,752,000	1,201,121,000	1,157,299,218	1,178,270,921	1,188,348,132
	(1) 営業収益	234,012,000	228,994,000	197,494,000	223,403,711	215,976,381	202,477,151
	(2) 営業外収益	935,096,000	953,745,000	1,003,604,000	930,678,223	960,175,147	985,826,105
	(3) 特別利益	113,000	13,000	23,000	3,217,284	2,119,393	44,876
	合計	5,040,966,000	5,224,365,000	5,451,620,000	5,011,546,346	5,094,089,562	5,179,104,190
支出	1 公共下水道事業費用	3,622,775,000	3,752,346,000	4,121,591,000	3,470,727,656	3,541,976,955	3,829,572,307
	(1) 営業費用	3,299,886,000	3,400,903,000	3,717,283,000	3,180,571,939	3,196,748,510	3,470,138,040
	(2) 営業外費用	316,448,000	347,632,000	400,497,000	(20,855,400) 288,959,790	(40,074,100) 342,929,039	(23,821,100) 358,266,406
	(3) 特別損失	5,641,000	3,211,000	3,211,000	1,195,927	2,299,406	1,167,861
	(4) 予備費	800,000	600,000	600,000	0	0	0
	2 農業集落排水事業費用	1,319,082,000	1,301,148,000	1,316,130,000	1,268,381,615	1,268,523,408	1,271,593,264
	(1) 営業費用	1,227,230,000	1,201,315,000	1,204,237,000	1,181,663,531	1,169,515,434	1,162,431,627
	(2) 営業外費用	87,291,000	98,122,000	110,182,000	86,436,699	97,586,739	109,068,966
	(3) 特別損失	4,361,000	1,511,000	1,511,000	281,385	1,421,235	92,671
	(4) 予備費	200,000	200,000	200,000	0	0	0
		合計	4,941,857,000	5,053,494,000	5,437,721,000	4,739,109,271	4,810,500,363

(注) 事業費用の営業外費用の決算額の上段()は、消費税等納付税額である。

下水道事業

(単位：円・%)

差 引			決 算 額 構 成 比 率			す う 勢 比 率		執 行 率		
収 入 = 予算に対する増減 支 出 = 不 用 額			04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	04(2022)	03(2021)	02(2020)
△17,497,872	△125,794,359	△259,742,942	76.9	76.9	77.1	96.6	98.1	99.5	96.9	93.9
△30,907,612	△18,635,225	△172,662,133	33.9	33.4	28.6	114.7	114.7	98.2	98.9	89.6
13,395,461	△107,199,343	△87,162,123	43.0	43.5	48.4	85.9	88.3	100.6	95.4	96.6
14,279	40,209	81,314	0.0	0.0	0.0	98.6	57.7	110.7	187.4	219.6
△11,921,782	△4,481,079	△12,772,868	23.1	23.1	22.9	97.4	99.2	99.0	99.6	98.9
△10,608,289	△13,017,619	4,983,151	4.5	4.2	3.9	110.3	106.7	95.5	94.3	102.5
△4,417,777	6,430,147	△17,777,895	18.6	18.8	19.0	94.4	97.4	99.5	100.7	98.2
3,104,284	2,106,393	21,876	0.1	0.0	0.0	7,169.3	4,722.8	2,847.2	16,303.0	195.1
△29,419,654	△130,275,438	△272,515,810	100.0	100.0	100.0	96.8	98.4	99.4	97.5	95.0
152,047,344	210,369,045	292,018,693	73.2	73.6	75.1	90.6	92.5	95.8	94.4	92.9
119,314,061	204,154,490	247,144,960	67.1	66.5	68.0	91.7	92.1	96.4	94.0	93.4
27,488,210	4,702,961	42,230,594	6.1	7.1	7.0	80.7	95.7	91.3	98.6	89.5
4,445,073	911,594	2,043,139	0.0	0.0	0.0	102.4	196.9	21.2	71.6	36.4
800,000	600,000	600,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
50,700,385	32,624,592	44,536,736	26.8	26.4	24.9	99.7	99.8	96.2	97.5	96.6
45,566,469	31,799,566	41,805,373	24.9	24.3	22.8	101.7	100.6	96.3	97.4	96.5
854,301	535,261	1,113,034	1.8	2.0	2.1	79.2	89.5	99.0	99.5	99.0
4,079,615	89,765	1,418,329	0.0	0.0	0.0	303.6	1,533.6	6.5	94.1	6.1
200,000	200,000	200,000	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	—
202,747,729	242,993,637	336,555,429	100.0	100.0	100.0	92.9	94.3	95.9	95.2	93.8

第3表 資本的收入支出予算決算年度別比較表

区 分 年 度		予 算 額			決 算 額		
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)
收 入	1 資本的收入	2,346,913,000	2,313,078,000	2,734,605,000	2,098,170,561	1,804,310,792	2,409,182,505
	(1) 企業債	1,519,700,000	1,392,500,000	1,630,650,000	1,362,800,000	1,113,400,000	1,285,550,000
	(2) 受益者負担金分担金	22,142,000	19,647,000	21,636,000	11,479,040	14,509,330	12,264,620
	(3) 工事負担金	13,250,000	77,000,000	33,500,000	1,454,521	44,702,462	18,282,496
	(4) 出資金	7,700,000	0	27,600,000	6,000,000	0	23,100,000
	(5) 補助金	784,101,000	823,911,000	1,021,199,000	716,437,000	631,699,000	1,069,985,389
	(6) 固定資産売却代金	20,000	20,000	20,000	0	0	0
支 出	1 資本の支出	4,075,481,890	4,147,763,100	4,654,409,700	3,775,845,960	3,615,795,931	4,110,261,419
	(1) 建設改良費	1,575,660,890	1,601,995,100	1,911,872,700	1,276,025,959	1,070,043,219	1,367,732,170
	(2) 企業債償還金	2,499,821,000	2,545,768,000	2,742,537,000	2,499,820,001	2,545,752,712	2,742,529,249
収入不足額		1,728,568,890	1,834,685,100	1,919,804,700	1,677,675,399	1,811,485,139	1,701,078,914
補 填 財 源	当年度分消費税及び地方消費税資本の収支調整額	47,823,000	42,437,000	53,706,000	49,708,428	37,593,493	42,461,374
	過年度分損益勘定留保資金	60,310,890	273,898,100	353,338,700	58,908,663	273,978,355	354,002,452
	当年度分損益勘定留保資金	1,360,435,000	1,468,350,000	1,502,760,000	1,309,058,308	1,449,913,291	1,294,615,088
	減債積立金	260,000,000	50,000,000	10,000,000	260,000,000	50,000,000	10,000,000
	計	1,728,568,890	1,834,685,100	1,919,804,700	1,677,675,399	1,811,485,139	1,701,078,914

下水道事業

(単位：円・%)

差引 収入 = 予算に対する増減 支出 = 不 用 額			決 算 額 の 率			す う 勢 比 率		執 行 率		
04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	04(2022)	03(2021)	02(2020)
△ 248,742,439	△ 508,767,208	△ 325,422,495	100.0	100.0	100.0	87.1	74.9	89.4	78.0	88.1
△ 156,900,000	△ 279,100,000	△ 345,100,000	65.0	61.7	53.4	106.0	86.6	89.7	80.0	78.8
△ 10,662,960	△ 5,137,670	△ 9,371,380	0.5	0.8	0.5	93.6	118.3	51.8	73.9	56.7
△ 11,795,479	△ 32,297,538	△ 15,217,504	0.1	2.5	0.8	8.0	244.5	11.0	58.1	54.6
△ 1,700,000	0	△ 4,500,000	0.3	0.0	1.0	26.0	皆減	77.9	—	83.7
△ 67,664,000	△ 192,212,000	48,786,389	34.1	35.0	44.4	67.0	59.0	91.4	76.7	104.8
△ 20,000	△ 20,000	△ 20,000	0.0	0.0	0.0	—	—	0.0	0.0	0.0
74,116,540	184,531,279	194,212,181	100.0	100.0	100.0	91.9	88.0	92.6	87.2	88.3
74,115,541	184,515,991	194,204,430	33.8	29.6	33.3	93.3	78.2	81.0	66.8	71.5
999	15,288	7,751	66.2	70.4	66.7	91.2	92.8	100.0	100.0	100.0

※ 資本的支出の差引額（不用額）は、予算額－決算額－翌年度繰越額である。

翌年度繰越額

・令和4（2022）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	71,000,000円
・令和4（2022）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	154,519,390円
・令和3（2021）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	26,000,000円
・令和3（2021）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	321,435,890円
・令和2（2020）年度の地方公営企業法第26条の規定による繰越額	建設改良費	0円
・令和2（2020）年度の継続費通次繰越額	建設改良費	349,936,100円

下水道事業

第4表 損益計算書構成及びすう勢比率表

科目	区分 年度	借			方			すう勢比率	
		金額			構成比率				
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)
1 営業費用		4,268,928,569	4,281,496,294	4,552,285,502	92.3	91.4	91.1	93.8	94.1
(1) 管渠費		2,277,613,099	2,279,107,067	2,270,146,742	49.2	48.6	45.4	100.3	100.4
(2) ポンプ場費		105,480,431	119,436,495	221,056,213	2.3	2.5	4.4	47.7	54.0
(3) 処理場費		1,231,805,373	1,211,443,181	1,292,366,785	26.6	25.9	25.9	95.3	93.7
(4) 雨水費		405,756,849	432,421,622	519,039,854	8.8	9.2	10.4	78.2	83.3
(5) 総係費		248,272,817	239,087,929	249,675,908	5.4	5.1	5.0	99.4	95.8
3 営業外費用		354,541,089	400,441,678	443,514,272	7.7	8.5	8.9	79.9	90.3
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費		335,185,725	379,937,347	429,109,715	7.2	8.1	8.6	78.1	88.5
(2) 雑支出		19,355,364	20,504,331	14,404,557	0.4	0.4	0.3	134.4	142.3
4 特別損失		1,343,084	3,392,149	1,146,938	0.0	0.1	0.0	117.1	295.8
(1) 過年度損益修正損		1,343,084	3,392,149	1,146,938	0.0	0.1	0.0	117.1	295.8
(2) その他特別損失		0	0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
小計		4,624,812,742	4,685,330,121	4,996,946,712	100.0	100.0	100.0	92.6	93.8
当年度純利益		242,042,540	266,455,577	49,938,185				484.7	533.6
合計		4,866,855,282	4,951,785,698	5,046,884,897				96.4	98.1

下水道事業

(単位：円・%)

科目	区分 年度	貸			方			すう勢比率	
		金額			構成比率			04(2022)	03(2021)
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)
1 営業収益		1,780,148,267	1,774,975,542	1,553,914,975	36.6	35.8	30.8	114.6	114.2
(1) 公共下水道使用料		1,243,455,350	1,223,920,173	1,139,112,060	25.5	24.7	22.6	109.2	107.4
(2) 集落排水施設使用料		203,110,769	196,362,955	184,098,536	4.2	4.0	3.6	110.3	106.7
(3) 雨水負担金		333,582,148	354,692,414	230,704,379	6.9	7.2	4.6	144.6	153.7
3 営業外収益		3,083,342,452	3,174,604,554	3,492,778,255	63.4	64.1	69.2	88.3	90.9
(1) 受取利息		2,600	4,806	5,734	0.0	0.0	0.0	45.3	83.8
(2) 補助金		1,336,854,981	1,337,235,370	1,423,004,232	27.5	27.0	28.2	93.9	94.0
(3) 長期前受金戻入		1,723,666,742	1,808,481,002	2,043,977,436	35.4	36.5	40.5	84.3	88.5
(4) 退職給付引当金戻入益		—	—	—	—	—	—	—	—
(5) 雑収益		22,818,129	28,883,376	25,790,853	0.5	0.6	0.5	88.5	112.0
4 特別利益		3,364,563	2,205,602	191,667	0.1	0.0	0.0	1,755.4	1,150.7
(1) 過年度損益修正益		3,364,563	2,205,602	191,667	0.1	0.0	0.0	1,755.4	1,150.7
(2) その他特別利益		0	0	0	0.0	0.0	0.0	—	—
小計		4,866,855,282	4,951,785,698	5,046,884,897	100.0	100.0	100.0	96.4	98.1
当年度純損失		—	—	—				—	—
合計		4,866,855,282	4,951,785,698	5,046,884,897				96.4	98.1

第5表 費用節別比率表

科目	区分 年度	金額		構成比率		対前年 比
		04(2022)	03(2021)	04(2022)	03(2021)	
1 人件費		152,055,968	140,554,264	3.3	3.0	108.2
2 給料		71,771,988	68,266,488	1.6	1.5	105.1
3 手当等		26,948,487	26,118,201	0.6	0.6	103.2
4 賞与引当金繰入額		10,386,000	10,137,000	0.2	0.2	102.5
5 法定福利費		21,629,493	21,310,575	0.5	0.5	101.5
7 退職給付費		21,320,000	14,722,000	0.5	0.3	144.8
2 物件費その他の経費		4,472,756,774	4,544,775,857	96.7	97.0	98.4
1 報酬		0	3,336,000	0.0	0.1	皆減
3 手当等(児童手当)		1,120,000	660,000	0.0	0.0	169.7
6 厚生福利費		317,316	373,799	0.0	0.0	84.9
8 旅費		46,093	95,361	0.0	0.0	48.3
9 備用品費		5,427,708	6,064,060	0.1	0.1	89.5
10 修繕費		177,686,050	109,648,159	3.8	2.3	162.1
12 電力料		149,959,414	117,910,288	3.2	2.5	127.2
13 燃料費		3,821,799	5,427,543	0.1	0.1	70.4
14 光熱水費		4,975,813	4,028,814	0.1	0.1	123.5
15 印刷製本費		310,868	76,024	0.0	0.0	408.9
16 通信運搬費		13,944,043	13,769,284	0.3	0.3	101.3
17 委託料		439,876,023	465,407,605	9.5	9.9	94.5
18 手数料		52,905,308	52,620,366	1.1	1.1	100.5
19 賃借料		14,802,932	14,618,612	0.3	0.3	101.3

(注) 人件費は、給料、手当等(児童手当を除く)、賞与引当金繰入額、法定福利費及び退職給付費を計上した。

下水道事業

(単位：円・%)

科目	区分 年度	金額		構成比率		対前年 比
		04(2022)	03(2021)	04(2022)	03(2021)	
20 保 険 料		1,365,921	1,356,300	0.0	0.0	100.7
22 負 担 金		4,220,393	4,109,121	0.1	0.1	102.7
25 薬 品 費		19,342,520	17,144,520	0.4	0.4	112.8
28 研 修 費		437,565	33,538	0.0	0.0	1,304.7
29 公 課 費		44,390	42,680	0.0	0.0	104.0
32 固 定 資 産 除 却 費		411,070	105,394,735	0.0	2.2	0.4
33 減 価 償 却 費		3,225,114,375	3,217,810,221	69.7	68.7	100.2
34 貸倒引当金繰入額		743,000	1,015,000	0.0	0.0	73.2
37 企 業 債 利 息		335,185,725	379,937,347	7.2	8.1	88.2
43 そ の 他 雑 支 出		19,355,364	20,504,331	0.4	0.4	94.4
46 過年度損益修正損		1,343,084	3,392,149	0.0	0.1	39.6
47 そ の 他 特 別 損 失		0	0	0.0	0.0	—
48 報 償 費		0	0	0.0	0.0	—
合 計		4,624,812,742	4,685,330,121	100.0	100.0	98.7

下水道事業

第6表 貸借対照表構成及びすう勢比率表

科目	区分 年度	借			方				
		金額			構成比率			すう勢比率	
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)
1 固定資産		84,095,433,661	86,120,072,692	88,391,218,103	97.1	98.0	97.5	95.1	97.4
(1) 有形固定資産		84,083,375,888	86,105,814,919	88,374,760,330	97.1	98.0	97.4	95.1	97.4
ア 管渠設備		92,221,626,342	92,079,667,028	91,950,732,531	106.4	104.8	101.4	100.3	100.1
減価償却累計額		△ 33,321,015,151	△ 31,207,051,555	△ 29,125,251,027	△ 38.5	△ 35.5	△ 32.1	114.4	107.1
イ ポンプ場設備		2,863,559,040	2,863,559,040	1,988,129,152	3.3	3.3	2.2	144.0	144.0
減価償却累計額		△ 868,156,103	△ 776,462,030	△ 720,521,273	△ 1.0	△ 0.9	△ 0.8	120.5	107.8
ウ 処理場設備		25,737,922,096	25,736,673,652	25,563,522,760	29.7	29.3	28.2	100.7	100.7
減価償却累計額		△ 13,468,380,071	△ 12,780,074,456	△ 12,168,986,313	△ 15.5	△ 14.5	△ 13.4	110.7	105.0
エ 雨水設備		14,147,619,866	14,108,190,507	14,166,015,121	16.3	16.1	15.6	99.9	99.6
減価償却累計額		△ 5,015,136,686	△ 4,694,824,637	△ 4,497,619,095	△ 5.8	△ 5.3	△ 5.0	111.5	104.4
オ 業務設備		128,743,978	128,289,478	121,258,901	0.1	0.1	0.1	106.2	105.8
減価償却累計額		△ 32,658,185	△ 26,498,367	△ 20,203,270	0.0	0.0	0.0	161.6	131.2
カ 建設仮勘定		1,689,250,762	674,346,259	1,117,682,843	1.9	0.8	1.2	151.1	60.3
(2) 無形固定資産		12,057,773	14,257,773	16,457,773	0.0	0.0	0.0	73.3	86.6
ア 地上権		5,457,773	5,457,773	5,457,773	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
イ その他無形固定資産		6,600,000	8,800,000	11,000,000	0.0	0.0	0.0	60.0	80.0
2 流動資産		2,541,796,326	1,770,733,854	2,305,904,474	2.9	2.0	2.5	110.2	76.8
(1) 現金及び預金		2,437,862,423	1,636,393,339	2,203,165,719	2.8	1.9	2.4	110.7	74.3
(2) 未収金		101,925,103	132,331,715	100,738,755	0.1	0.2	0.1	101.2	131.4
ア 営業未収金		91,206,117	87,834,867	81,552,798	0.1	0.1	0.1	111.8	107.7
イ 営業外未収金		9,871,634	483,141	739,618	0.0	0.0	0.0	1,334.7	65.3
ウ その他未収金		1,929,394	44,914,622	19,020,349	0.0	0.1	0.0	10.1	236.1
未収金貸倒引当金		△ 1,082,042	△ 900,915	△ 574,010	0.0	0.0	0.0	188.5	157.0
(3) 前払金		8,800	8,800	—	0.0	0.0	—	皆増	皆増
(4) その他流動資産		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
ア 保管有価証券		2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
資産合計		86,637,229,987	87,890,806,546	90,697,122,577	100.0	100.0	100.0	95.5	96.9

(注) 減価償却累計額、未収金貸倒引当金、収益化累計額及び欠損金はマイナス要因のため、△表示とした。

下水道事業

(単位：円・%)

		貸			方				
科目	区分 年度	金額			構成比率			すう勢比率	
		04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)	02(2020)	04(2022)	03(2021)
1	固定負債	22,178,134,147	23,231,192,527	24,666,689,516	25.6	26.4	27.2	89.9	94.2
	(1) 企業債	21,397,600,924	22,441,902,304	23,828,315,198	24.7	25.5	26.3	89.8	94.2
	(2) 引当金	780,533,223	789,290,223	838,374,318	0.9	0.9	0.9	93.1	94.1
	ア退職給付引当金	252,044,808	215,496,808	231,970,903	0.3	0.2	0.3	108.7	92.9
	イ修繕引当金	528,488,415	573,793,415	606,403,415	0.6	0.7	0.7	87.2	94.6
2	流動負債	3,409,081,830	2,834,722,313	3,369,536,541	3.9	3.2	3.7	101.2	84.1
	(1) 企業債	2,407,101,380	2,499,820,001	2,545,759,819	2.8	2.8	2.8	94.6	98.2
	(2) 未払金	945,426,666	287,401,712	783,819,546	1.1	0.3	0.9	120.6	36.7
	ア未払消費税及び地方消費税	0	21,934,600	3,581,300	0.0	0.0	0.0	皆減	612.5
	イその他未払金	945,426,666	265,467,112	780,238,246	1.1	0.3	0.9	121.2	34.0
	(3) 引当金	16,713,000	15,705,000	16,334,000	0.0	0.0	0.0	102.3	96.1
	ア賞与引当金	16,713,000	15,705,000	16,334,000	0.0	0.0	0.0	102.3	96.1
	(4) 預り金	37,840,784	29,795,600	21,623,176	0.0	0.0	0.0	175.0	137.8
	ア預り保証金	27,035,000	22,134,000	21,230,000	0.0	0.0	0.0	127.3	104.3
	イその他預り金	10,805,784	7,661,600	393,176	0.0	0.0	0.0	2,748.3	1,948.6
	(5) その他流動負債	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	ア預り有価証券	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
3	繰延収益	49,255,338,853	50,278,259,089	51,380,719,480	56.9	57.2	56.7	95.9	97.9
	(1) 長期前受金	79,472,703,895	78,773,676,832	78,348,330,222	91.7	89.6	86.4	101.4	100.5
	(2) 収益化累計額	△ 30,217,365,042	△ 28,495,417,743	△ 26,967,610,742	△ 34.9	△ 32.4	△ 29.7	112.1	105.7
4	資本	4,969,070,469	4,913,070,469	4,903,070,469	5.7	5.6	5.4	101.3	100.2
5	剰余金	6,825,604,688	6,633,562,148	6,377,106,571	7.9	7.5	7.0	107.0	104.0
	(1) 資本剰余金	5,296,001,589	5,296,001,589	5,296,001,589	6.1	6.0	5.8	100.0	100.0
	ア補助金	5,093,359,384	5,093,359,384	5,093,359,384	5.9	5.8	5.6	100.0	100.0
	イ受益者負担金分担金	5,319,639	5,319,639	5,319,639	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	ウ工事負担金	1,052,110	1,052,110	1,052,110	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	エ受贈財産評価額	196,270,456	196,270,456	196,270,456	0.2	0.2	0.2	100.0	100.0
	(2) 利益剰余金	1,529,603,099	1,337,560,559	1,081,104,982	1.8	1.5	1.2	141.5	123.7
	ア建設改良積立金	1,018,000,000	1,018,000,000	1,018,000,000	1.2	1.2	1.1	100.0	100.0
	イ当年度未処分利益剰余金	511,603,099	319,560,559	63,104,982	0.6	0.4	0.1	810.7	506.4
	負債資本合計	86,637,229,987	87,890,806,546	90,697,122,577	100.0	100.0	100.0	95.5	96.9

第7表 経営分析年度別比較表

分析項目		年度別		
		04(2022)	03(2021)	02(2020)
構成比率	1 固定資産構成比率	97.1	98.0	97.5
	2 固定負債構成比率	25.6	26.4	27.2
	3 自己資本構成比率	70.5	70.3	69.1
財務比率	4 固定比率	137.7	139.3	141.1
	5 固定資産対長期資本比率	101.0	101.3	101.2
	6 流動比率	74.6	62.5	68.4
	7 当座比率	74.5	62.4	68.4
	8 現金・預金比率	71.5	57.7	65.4
回転率	9 総資本回転率	0.0	0.0	0.0
	10 自己資本回転率	0.0	0.0	0.0
収益率	11 総資本利益率	0.3	0.3	0.1
	12 総収支比率	105.2	105.7	101.0
	13 営業収支比率	41.7	41.5	34.1

(注) 令和3(2021)年度から総務省が示している経営指標の算式を適用した。

(単位：%・回)

計 算 式	説 明
$\text{固定資産} \div (\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}) \times 100$	資産合計の中で固定資産の占める割合はどれくらいか。
$\text{固定負債} \div \text{負債資本合計} \times 100$	負債資本合計の中で固定負債の占める割合はどれくらいか。
$\begin{aligned} &\text{自己資本} \div \text{負債資本合計} \times 100 \\ &\text{自己資本} = \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益} \end{aligned}$	負債資本合計の中に自己資本がどれくらい含まれているか。
$\text{固定資産} \div \text{自己資本} \times 100$	自己資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{固定資産} \div (\text{自己資本} + \text{固定負債}) \times 100$	長期の負債資本に対して固定資産の割合はどれくらいか。
$\text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100$	流動負債の返済能力がどれくらいあるか。
$(\text{現金} \cdot \text{預金} + \text{未収金} - \text{貸倒引当金}) \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\text{現金} \cdot \text{預金} \div \text{流動負債} \times 100$	当座資金の調達運用が円滑にしているか。
$\begin{aligned} &\text{営業収益} \div \text{平均総資本} \\ &\text{総資本} = \text{資本} + \text{負債} \\ &\text{平均} = (\text{期首} + \text{期末}) \div 2 \end{aligned}$	負債資本合計が1年間に何回くらい回転するか。
$\text{営業収益} \div ((\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2)$	自己資本が1年間に何回くらい回転するか。
$\text{経常利益} \div \text{平均総資本} \times 100$	負債資本合計に対してどれだけ純利益を上げたか。
$\text{総収益} \div \text{総費用} \times 100$	総費用に対してどれだけ総収益を上げたか。
$\text{営業収益} \div \text{営業費用} \times 100$	営業費用に対してどれだけ営業収益を上げたか。

